

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○「読むこと」に関する単元冒頭に学習の流れと扉絵が示されることで、児童が学習の見通しを持ちやすく、興味関心が高まるよう工夫されている。1-①（2年上 P.14～15）（3年上 P.16～P.17） ○各単元学習で発展的な学習が提案されており、学習の流れの中で、単元のめあてとなる「言葉の力」を様々な活動で確認し、活用していくことができるよう工夫されている。1-②（3年上 P.26～28）（4年上 P.24～26） ○目的や条件に応じて自らの考えをまとめたり、考えを伝え合ったりする活動が設定されており、効果的に言語能力を養うことができるよう工夫されている。2-②（4年下 P.94～99）（5年 P.118～122） ○統計資料や新聞記事を取り扱った学習では、それぞれの特徴を理解しながら、めあてに沿って系統的に学習が進められるよう工夫されている。3-②（4年下 P.100～106）（5年 P.92～102） ○国語科で学習した内容を他教科や実生活と関連づける単元が各学年に配置されており、学習で得た知識を生かして必要な情報を整理したり文章を書いたりすることができるよう工夫されている。4-①（5年 P.58～63）（6年 P.62～67）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「読むこと」に関する単元冒頭に学習の流れと扉絵が示されることで、児童が学習の見通しを持ちやすく、興味関心が高まるよう工夫されている。①（2年上 P.14～15）（3年上 P.16～P.17） ○各単元学習で発展的な学習が提案されており、学習の流れの中で、単元のめあてとなる「言葉の力」を様々な活動で確認し、活用していくことができるよう工夫されている。②（3年上 P.26～28）（4年上 P.24～26）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○目的や条件に応じて自らの考えをまとめたり、考えを伝え合ったりする活動が設定されており、効果的に言語能力を養うことができるよう工夫されている。②（4年下 P.94～99）（5年 P.118～122） ○「言葉相談室」では、類似する言語を比較する活動を通して、語彙を効果的に増やすことができるよう工夫されている。④（3年 P.78～79）（5年 P.90～91）
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計資料や新聞記事を取り扱った学習では、それぞれの特徴を理解しながら、めあてに沿って系統的に学習が進められるよう工夫されている。②（4年下 P.100～106）（5年 P.92～102）
	4 構成上の工夫	○国語科で学習した内容を他教科や実生活と関連づける単元が各学年に配置されており、学習で得た知識を生かして必要な情報を整理したり文章を書いたりすることができるよう工夫されている。①（5年 P.58～63）（6年 P.62～67）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○「学習の進め方」において活動の手順が端的に示されており、取組内容を理解しながら、伝える相手や目的に応じて意見をまとめられるよう工夫されている。2-②（3年下 P.22～27）（4年上 P.58～63） ○複数の資料を活用する学習活動が設定されており、比較することでよりよい意見の提示の仕方を学んだり考えをまとめたりできるように工夫されている。3-②（5年下 P.12～21）（6年上 P.22～23） ○国語科で学習した内容を他教科や実生活に生かすことができるような単元を各学年に配置しているため、国語科で得た知識や情報を関連付けて文章を書き進められるよう工夫されている。4-①（1年上 P.56～57）（2年上 P.50～53） ○各単元の導入において、学習のめあてや身に付けたい力、学習の流れが明示されていないため、児童が興味関心を持って取り組むことに課題がある。1-①（2年上 P.15～P.29）（3年上 P.13～P.29） ○単元で学んだ学習内容を生かした活動の提示において、具体的な方法や流れが明示されていないため、児童が身に付けた力との関連性を意識しながら取り組むことに配慮を要する。1-②（3年下 P.79）（5年下 P.80）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元がSDGsのどの観点に対応しているかが示されており、持続可能な社会づくりとの関連を意識しながら学習に取り組めるよう工夫されている。③（5年上 P.4～5）（6年下 P.4～5）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学習の進め方」において活動の手順が端的に示されており、取組内容を理解しながら、伝える相手や目的に応じて意見をまとめられるよう工夫されている。②（3年下 P.22～27）（4年上 P.58～63） ○季節に合った言葉やその語源など、言語文化や言葉の面白さを扱う教材が多く、児童の言語感覚が養われるように工夫されている。③（3年下 P.96～97）（6年上 P.62～63）
	3 学びを支える教育環境の実現	○複数の資料を活用する学習活動が設定されており、比較することでよりよい意見の提示の仕方を学んだり考えをまとめたりできるように工夫されている。②（5年下 P.12～21）（6年上 P.22～23） ○町の自慢や地域の施設を紹介する単元が多く、児童が自身の家庭や地域に目を向けられるよう配慮されている。④（5年上 P.58～65）（6年上 P.92～93）
	4 構成上の工夫	○国語科で学習した内容を他教科や実生活に生かすことができるような単元を各学年に配置しているため、国語科で得た知識や情報を関連付けて文章を書き進められるよう工夫されている。①（1年上 P.56～57）（2年上 P.50～53）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各単元の導入において、学習のめあてや身に付けたい力、学習の流れが明示されていないため、児童が興味関心を持って取り組むことに課題がある。①（2年上 P.15～P.29）（3年上 P.13～P.29） ○単元で学んだ学習内容を生かした活動の提示において、具体的な方法や流れが明示されていないため、児童が身に付けた力との関連性を意識しながら取り組むことに配慮を要する。②（3年下 P.79）（5年下 P.80）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

国語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○巻頭に学習の流れや身に付けたい力が明確に示されているため、児童が学習過程を意識して学ぶことができるよう工夫されている。1-①（5年 P.10～17）（6年 P.10～17） ○説明文読解の後に学習内容に関連した「書くこと」についての学習が設定されており、児童が既習内容を生かしながら発展的に学ぶことができるよう工夫されている。1-②（4年下 P.100～111）（6年 P.155～165） ○学習内容と日常生活のつながりを想起させるページが設定されており、児童が経験したことや考えたことを言語化しやすいよう工夫されている。2-②（2年上 P.16～17）（3年上 P.18～19） ○国語科で学習した内容を他教科や実生活に生かすことができるような単元を各学年に複数配置しているため、既存の知識や情報を関連付けながら学習を深められるよう工夫されている。4-①（4年下 P.59, 119, 124）（6年 P.81, 145, 169） ○インターネットや統計資料を活用して学習する教材は、情報量が多く、児童の思考が散逸する可能性があり、指導にあたって配慮を要する。3-②（5年 P.160～165）（6年 P.104～107）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○巻頭に学習の流れや身に付けたい力が明確に示されているため、児童が学習過程を意識して学ぶことができるよう工夫されている。①（5年 P.10～17）（6年 P.10～17） ○説明文読解の後に学習内容に関連した「書くこと」についての学習が設定されており、児童が既習内容を生かしながら発展的に学ぶことができるよう工夫されている。②（4年下 P.100～111）（6年 P.155～165）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習内容と日常生活のつながりを想起させるページが設定されており、児童が経験したことや考えたことを言語化しやすいよう工夫されている。②（2年上 P.16～17）（3年上 P.18～19）
	3 学びを支える教育環境の実現	○課題確認のチェックボックス形式を設定する等、様々な種類の文章を書く活動を通して基本的な文章の組み立て方や効果的な書き表し方を身につけたり応用したりできるよう工夫されている。③（2年下 P.48～49）（3年下 P.111～115）
	4 構成上の工夫	○国語科で学習した内容を他教科や実生活に生かすことができるような単元を各学年に複数配置しているため、既存の知識や情報を関連付けながら学習を深められるよう工夫されている。①（4年下 P.59, 119, 124）（6年 P.81, 145, 169）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○インターネットや統計資料を活用して学習する教材は、情報量が多く、児童の思考が散逸する可能性があり、指導にあたって配慮を要する。3-②（5年 P.160～165）（6年 P.104～107）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各単元の導入では、例を通して課題を見出す活動が設定されていることで、自ら関心を持って学びに向かう姿勢を持たせるよう工夫がされている。1-①（2年 P.10）（5年 P.30） ○どの学年にも発達段階に合わせた「学びを生かそう」のページがあり、今まで学習してきた内容を発展的・補足的に活用していくことができるよう工夫がされている。1-②（4年 P.38）（6年 P.36） ○各単元の学習の流れが「硬筆→毛筆→硬筆」となっており、それぞれの学習内容を次の学習に生かすことができる構成により、段階的に書写の能力が養われるよう工夫がされている。2-②（4年 P.30～31）（5年 P.12～13） ○巻頭に「書写の学び」として一年間に学習する見通しと、書写の学習内容がどのように関係し合っているかを示した図がどの学年にもあることにより、6年間を通した体系的・継続的な学びができる工夫がされている。3-③（3年 巻頭）（4年 巻頭） ○書写で学んだ内容を他教科で生かす具体的な学習内容の提示に乏しく、教科横断的な学習を進めるにあたり指導に配慮を要する。4-①（4年 P.24）（6年 P.23）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各単元の導入では、例を通して課題を見出す活動が設定されていることで、自ら関心を持って学びに向かう姿勢を持たせるよう工夫がされている。①（2年 P.10）（5年 P.30） ○どの学年にも発達段階に合わせた「学びを生かそう」のページがあり、今まで学習してきた内容を発展的・補足的に活用していくことができる工夫がされている。②（4年 P.38）（6年 P.36）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元の学習の流れが「硬筆→毛筆→硬筆」となっており、それぞれの学習内容を次の学習に生かすことができる構成により、段階的に書写の能力が養われるよう工夫がされている。②（4年 P.30-31）（5年 P.12-13）
	3 学びを支える教育環境の実現	○巻頭に「書写の学び」として一年間に学習する見通しと、書写の学習内容がどのように関係し合っているかを示した図がどの学年にもあることにより、6年間を通した体系的・継続的な学びができる工夫がされている。③（3年 巻頭）（4年 巻頭） ○連絡帳の書き方やポスター作りを家庭や地域との連携に生かすことができる「生活に広げよう」があり、それぞれの課題を見つけ出すことや課題を解決するための思考を促す工夫がされている。④（2年 P.15）（6年 P.24）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○書写で学んだ内容を他教科で生かす具体的な学習内容の提示に乏しく、教科横断的な学習を進めるにあたり指導に配慮を要する。①（4年 P.24）（6年 P.23） ○点画の学習において、強調する部分や運筆のカラーが薄く見にくいので、指導の際に配慮を要する。③（1年 P.8）（2年 P.19）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		教出（教育出版株式会社）
総 評		○学習の始めに「ためし書き」、終わりに「まとめ書き」が設定されているため、学習の成果がはっきりと表れ、自身の変化を自覚できることによって自発的に学習を進められる工夫がされている。1-①（4年 P.23）（6年 P.10） ○「書いて伝え合おう」の設定により、それまでの学習を通して身に付けた力をさらに発展的・補足的に活用していくことができるよう工夫されている。1-②（2年 P.32）（5年 P.36） ○教科書巻頭での毛筆を学習する意図や、「はじめの学習」として進め方が分かりやすく提示されており、毛筆の学習を通して硬筆の能力の基礎が効果的に養われるよう配慮されている。2-②（3年 P.①）（5年 P.4） ○すべての学年に他教科の学習内容と関連した「レッツ・トライ」が設定されていることにより、書写での学習を他教科で生かす工夫がされている。4-①（2年 P.26）（5年 P.19） ○6年間を見通した学習表等がないため経年的な見通しを持って学習するためには配慮を要する。3-③（2年 P.2）（5年 P.2）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習の始めに「ためし書き」、終わりに「まとめ書き」が設定されているため、学習の成果がはっきりと表れ、自身の変化を自覚できることによって自発的に学習を進められる工夫がされている。①（4年 P.23）（6年 P.10） ○「書いて伝え合おう」の設定により、それまでの学習を通して身に付けた力をさらに発展的・補足的に活用していくことができるよう工夫されている。②（2年 P.32）（5年 P.36）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教科書巻頭での毛筆を学習する意図や、「はじめの学習」として進め方が分かりやすく提示されており、毛筆の学習を通して硬筆の能力の基礎が効果的に養われるよう配慮されている。②（3年 P.①）（5年 P.4）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○すべての学年に他教科の学習内容と関連した「レッツ・トライ」が設定されていることにより、書写での学習を他教科で生かす工夫がされている。①（2年 P.26）（5年 P.19）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○6年間を見通した学習表等がないため経年的な見通しを持って学習するためには配慮を要する。③（2年 P.2）（5年 P.2）
	4 構成上の工夫	○2次元コードの数が少なく、学習活動を進めていく上でのイメージを持ちやすくするための配慮が必要である。②（2年 P.20）（6年 P.14） ○点画の学習において、強調する部分や運筆のカラーが薄く見にくいので、指導の際に配慮を要する。③（1年 P.15）（2年 P.12）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

書写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○「点画の種類」や「部分の組み立て」の学習では、書写用語の習得や文字の書き方において穴埋めの形式になっていることに加え、答えも示されていることで、自主的に学習することができるよう工夫されている。1-①（3年 P.14）（4年 P.8） ○「学習の進め方」で、めあてを自分で設定することにより、発達の段階や個々の習熟に応じて学習に取り組むことができるように工夫されている。1-②（3年 P.50）（6年 P.40） ○「筆順と字形」の学習では、「学習の進め方」が明記されており、毛筆で学習したことを硬筆で生かせるように工夫されている。2-②（4年 P.12）（5年 P.16） ○「点画の種類」の学習を学年の初期段階の単元として設定することで、書写学習の基礎を振り返り、継続的な学習に生かすことができるよう配慮がされている。3-③（1年 P.12）（3年 P.29） ○「文字の配列」の学習では、他教科における新聞づくりや日常生活におけるノートの書き方など、学んだ内容を生活における様々な場面に生かすことができるよう工夫がされている。4-①（4年 P.30）（5年 P.24）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「点画の種類」や「部分の組み立て」の学習では、書写用語の習得や文字の書き方において穴埋めの形式になっていることに加え、答えも示されていることで、自主的に学習することができるよう工夫されている。①（3年 P.14）（4年 P.8） ○「学習の進め方」で、めあてを自分で設定することにより、発達の段階や個々の習熟に応じて学習に取り組むことができるように工夫されている。②（3年 P.50）（6年 P.40） ○SDGsと関連した内容があり、多様性を尊重する態度や持続可能な社会づくりに向けた態度を育む配慮がされている。③（4年 P.21）（5年 P.20）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「筆順と字形」の学習では、「学習の進め方」が明記されており、毛筆で学習したことを硬筆で生かせるように工夫されている。②（4年 P.12）（5年 P.16） ○まとめの学習や「書写ブック」にこれまでの学習の要点が端的に示されていることによって、学習や生活に役立てることができるように工夫されている。③（4年 P.36）（6年 P.21）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「点画の種類」の学習を学年の初期段階の単元として設定することで、書写学習の基礎を振り返り、継続的な学習に生かすことができるよう配慮がされている。③（1年 P.12）（3年 P.29）
	4 構成上の工夫	○「文字の配列」の学習では、他教科における新聞づくりや日常生活におけるノートの書き方など、学んだ内容を生活における様々な場面に生かすことができるよう工夫がされている。①（4年 P.30）（5年 P.24） ○それぞれの単元において、2次元コードがあることで、動画等を参照しながら学習を進められるよう工夫がされている。②（3年 P.8）（5年 P.2） ○点画の学習において、強調する部分や運筆がカラーで示されており、誰もが見やすいように工夫されている。③（2年 P.10）（3年 P.14）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

社会		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元末に「ひろげる」ページが設けられ、各単元の発展的な学習や選択学習ができるように工夫されている。1-②（3年 P. 18, 19）（4年 P. 50, 51） ○各所にキャラクターのイラストとともに「見方・考え方」が示されており、児童が社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多角的に考察することができるよう工夫されている。2-②（3年 P. 20）（6年歴史 P. 19） ○「いかす」の学習場面では今日的な社会問題を取り上げ、単元で学習したことを活用して、児童の身近な生活と関連付けて社会問題の解決に向け、考えを深めることができるよう工夫されている。4-①（5年上 P. 122, 123 等）（6年政治国際 P. 34, 35） ○選択教材が少なく、地域や子どもの実態に合わせた教材を選択しにくい ため配慮を要する。1-①（3年 P. 42～65）（5年下 P. 76～79） ○教材、資料等を含め近畿地方が取り上げられている事例が少なく（近畿地方 10 事例うち大阪府 1 事例：関東地方 19 事例）、児童にとって学習内容への関心を高めるためには課題がある。3-②（4年 P. 126, 127）（5年下 P. 43）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元末に「ひろげる」ページが設けられ、各単元の発展的な学習や選択学習ができるように工夫されている。②（3年 P. 18, 19）（4年 P. 50, 51） ○ユニバーサルデザインやバリアフリーに関する教材等が取り上げられ、多様性を尊重する態度や協調性の育成に向けた配慮がみられる。③（3年 P. 81）（5年下 P. 45）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元の「まとめる」場面では、学習したことをもとに、文章や図、表などにまとめたり、話し合ったりする等、多様な表現活動に取り組むことができるよう工夫されている。①（3年 P. 36, 37）（4年 P. 30, 31） ○各所にキャラクターのイラストとともに「見方・考え方」が示されており、児童が社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多角的に考察することができるよう工夫されている。②（3年 P. 20）（6年歴史 P. 19）
	3 学びを支える教育環境の実現	○情報モラルやメディアリテラシーについて詳しく取り上げられており、児童が自身の生活とつなげて主体的に学習できるよう工夫されている。①（5年下 P. 80～83）
	4 構成上の工夫	○「いかす」の学習場面では今日的な社会問題を取り上げ、単元で学習したことを活用して、児童の身近な生活と関連付けて社会問題の解決に向け、考えを深めることができるよう工夫されている。①（5年上 P. 122, 123 等）（6年政治国際 P. 34, 35） ○本文に可読性の高いフォントが使用され、地図やグラフ等、区切り線や色の濃淡によって資料を読み取りやすくしており、すべての児童が学習しやすいようにする配慮がみられる。③（4年 P. 43）（5年上 P. 77）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○選択教材が少なく、地域や子どもの実態に合わせた教材を選択しにくい ため配慮を要する。①（3年 P. 42～65）（5年上 P. 76～79）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元の導入の学習場面等で児童の関心を高めたり、驚きや疑問を生じさせたりする資料が少なく、問題発見・解決能力等学習の基盤となる資質・能力を育成するためにはやや配慮を要する。④（4年 P. 34, 35）（5年上 P. 6, 7）
	3 学びを支える教育環境の実現	○教材、資料等を含め近畿地方が取り上げられている事例が少なく（近畿地方 10 事例うち大阪府 1 事例：関東地方 19 事例）、児童にとって学習内容への関心を高めるためには課題がある。②（4年 P. 126, 127）（5年下 P. 43）
	4 構成上の工夫	○2次元コードで見ることができる動画「学習のはじめに見てみよう」では、これからの学習で調べたり考えたりして獲得する内容が予め示されてしまうため、児童の追究意欲を高めるために工夫が必要である。②（5年上 P. 43）（6年政治国際・歴史）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

社会		教出（教育出版株式会社）
総 評		○選択教材が数多く設定されており、地域や子どもの実態に合わせて教材を選ぶことができるため、児童が興味・関心を持ち自主的、自発的な学習が促されるよう工夫されている。1-①（4年 P. 50～69）（5年 P. 28～59） ○巻頭では、前学年の学習を振り返るとともに、他教科との関わりを図で確認することができるよう工夫されている。4-①（全学年 P. 4, 5） ○発展的な学習を促す「もっと知りたい」のコーナーが少ないため配慮を要する。1-②（3年 P. 158）（4年 P. 198, 199） ○巻頭に「社会科で使う見方・考え方」がまとめて記載されているが、各単元の学習の中では「見方・考え方」に関わる文言が太字で示されているのみで、児童が社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多角的に考察できるようにするためにはやや工夫を要する。2-②（全学年 P. 5） ○教材、資料等を含め近畿地方が取り上げられている事例が少なく（近畿地方 36 事例うち大阪府 9 事例：関東地方 56 事例）、児童にとって学習内容への関心を高めるためには課題がある。3-②（4年 P. 11）（5年 P. 166～167）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○選択教材が数多く設定されており、地域や子どもの実態に合わせて教材を選ぶことができるため、児童が興味・関心を持ち自主的、自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（4年 P. 50～69）（5年 P. 28～59） ○学習をSDGsの視点から振り返ることができるよう、巻末の特設ページや、関連ページからのリンクが示されており、これからのくらしのあり方について主体的に考えることができるよう工夫されている。③（5年 P. 250, 251 等）（6年 P. 66, 67 等）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元の見開きの右ページの下部に「次につなげよう」を掲載しており、各時間の問いがつながり、単元を通して一貫した問題追究ができるように工夫されている。④（3年 P. 11）（6年 P. 11）
	3 学びを支える教育環境の実現	○巻頭に「タブレット型コンピューターを生かそう」のページが設けられており、ICT機器の多様な活用例を紹介しているため、ICT機器を活用した学習を促すよう工夫されている。①（全学年 P. 2, 3）
	4 構成上の工夫	○巻頭では、前学年の学習を振り返るとともに、他教科との関わりを図で確認することができるように工夫されている。①（全学年 P. 4, 5） ○二次元コードに「ワークシート」「プラスの資料」「動画資料」等、どの分野に関連した内容かが分かるマークがあるため、内容や活用時期がわかりやすく、より主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。②（3年 P. 15）（6年 P. 33）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的な学習を促す「もっと知りたい」のコーナーが少ないため配慮を要する。②（3年 P. 158）（4年 P. 198, 199）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○3・4年生では、単元の見開きの各ページで主な学習活動を明確にした「活動」が示されており、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されているが、5・6年生では示されておらず、指導にあたって配慮を要する。①（3年 P. 10）（6年 P. 12） ○巻頭に「社会科で使う見方・考え方」がまとめて記載されているが、各単元の学習の中では「見方・考え方」に関わる文言が太字で示されているのみで、児童が社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多角的に考察できるようにするためにはやや工夫を要する。②（全学年 P. 5）
	3 学びを支える教育環境の実現	○教材、資料等を含め近畿地方が取り上げられている事例が少なく（近畿地方 36 事例うち大阪府 9 事例：関東地方 56 事例）、児童にとって学習内容への関心を高めるためには課題がある。②（4年 P. 11）（5年 P. 166, 167）
	4 構成上の工夫	○各ページの「この時間の問い」と、それに関連するインデックスが目立ちにくく、児童が見通しをもって学習に取り組むようにするためには配慮を要する。③（3年 P. 10）（6年 P. 12）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

社会		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○単元末に「学習資料」が設けられ、選択して学習するページの資料等が充実しており、学校や児童の実態に応じた柔軟な教材選択ができるよう工夫されている。1-①（4年 P. 72, 73）（5年 P. 224～P. 235） ○学習したことをもとに選択・判断したり、考えたことを表現したりすることができるよう「深め合い活動」のページが設定され、児童が協働的な学習のイメージを具体的にもつことができるように工夫されている。2-②（3年 P. 80, 81）（5年 P. 274, 275） ○教材、資料等を含め近畿地方の事例が多数取り上げられているため、児童にとって関心を高めやすく、学習に取り組みやすい。3-②（4年 P. 76, 77）（5年 P. 196～209） ○特設ページ「未来につなげる～わたしたちの SDGs～」のコーナーが設置され、教科等横断的に学びを深めるとともに、児童の身近な生活から社会参画を促すことができるよう工夫されている。4-①（4年 P. 28, 29）（6年 P. 104, 105） ○学びを深めるために役立つ資料としてのコラムの数が少なく、発展的な学習や補足的な学習に取り組むには、やや配慮を要する。1-②（5年 P. 77）（6年 P. 19）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元末に「学習資料」が設けられ、選択して学習するページの資料等が充実しており、学校や児童の実態に応じた柔軟な教材選択ができるよう工夫されている。①（4年 P. 72, 73）（5年 P. 224～P. 235）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習したことをもとに選択・判断したり、考えたことを表現したりすることができるよう「深め合い活動」のページが設定され、児童の協働的な学習のイメージを具体的にもつことができるように工夫されている。②（3年 P. 80, 81）（5年 P. 274, 275）
	3 学びを支える教育環境の実現	○教材、資料等を含め近畿地方の事例が多数取り上げられているため、児童にとって関心を高めやすく、学習に取り組みやすい。②（4年 P. 76, 77）（5年 P. 196～209）
	4 構成上の工夫	○特設ページ「未来につなげる～わたしたちの SDGs～」のコーナーが設置され、教科等横断的に学びを深めるとともに、児童の身近な生活から社会参画を促すことができるよう工夫されている。①（4年 P. 28, 29）（6年 P. 104, 105） ○本文にUDフォントが使用され、地図やグラフ等に区切り線や網掛けが使われている資料もあり、すべての児童にとって学習しやすいよう工夫されている。③（4年 P. 19）（5年 P. 86）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○学びを深めるために役立つ資料としてのコラムの数が少なく、発展的な学習や補足的な学習に取り組むには、やや配慮を要する。②（5年 P. 77）（6年 P. 19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○全単元で「問題を発見する力を身につけよう」「問題を追究・解決する力を身につけよう」「問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身に付けよう」の流れで構成されているが、単元のどの場面を学んでいるかは不明確で、見通しをもって学習に取り組むためには、やや工夫を要する。④（全学年 P. 2, 3）
	3 学びを支える教育環境の実現	○ICT 機器の活用方法について紹介している例が少なく、コンピュータや情報通信ネットワークの適切な活用を促すためには工夫を要する。①（4年 P. 98, 99）（6年 P. 30, 31）
	4 構成上の工夫	○2次元コードから得られる資料の内容が示されておらず、配慮を要する。②（3年 P. 14）（6年 P. 12）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○課題レベル別のページ内セクション「ホップ・ステップ・マップでジャンプ！」が掲載されており、児童の発達段階や習熟の程度に応じて自動的に課題を選択できるように工夫されている。1-①（P. 9, 10）（P. 18） ○年表と地図との関連づけがなされており、児童が歴史的事象と地理的事象との相互の関連、意味を多角的に考えることができるように工夫されている。2-②（P. 77～80） ○統計資料など各種の基礎的資料が豊富に掲載されており、課題に応じて適切に活用できるように工夫されている。3-②（P. 67～76） ○地図・地球儀の使い方が系統的に示されておらず、必要な知識技能を習得するための補足的な学習の取り上げ方に工夫が必要である。1-②（P. 53, 54） ○教科等横断的な視点での資料について、教科との関連性が明示されていない課題があるため、指導にあたって配慮を要する。4-①（P. 55～66）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○課題レベル別のページ内セクション「ホップ・ステップ・マップでジャンプ！」が掲載されており、児童の発達段階や習熟の程度に応じて自動的に課題を選択できるように工夫されている。①（P. 9, 10）（P. 18）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○年表と地図との関連づけがなされており、児童が歴史的事象と地理的事象との相互の関連、意味を多角的に考えることができるように工夫されている。②（P. 77～80）
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計資料など各種の基礎的資料が豊富に掲載されており、課題に応じて適切に活用できるように工夫されている。②（P. 67～76）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○地図・地球儀の使い方が系統的に示されておらず、必要な知識技能を習得するための補足的な学習の取り上げ方に工夫が必要である。②（P. 53～54）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○教科等横断的な視点での資料について、教科との関連性が明示されていない課題があるため、指導にあたって配慮を要する。①（P. 55～66） ○地図情報を読み取る際、文字や記号を詰め込みすぎており、必要な情報を読み取りにくい課題がある。③（P. 31, 32）（P. 35, 36）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

地図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○地図帳の活用にかかる課題が系統的に記載されており、児童が自主的、自発的に学習活動に取り組むことができるように工夫されている。1-①（P.8～16） ○自然災害やSDGsに係る資料が掲載されており、社会にみられる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断できるように工夫されている。2-②（P.99～102）（P.125,126） ○統計資料の情報を読み取りやすくするために、数値とグラフを組み合わせで表記されており、児童が適切に活用できるように工夫されている。3-②（P.111～114） ○教科との関連性を示す凡例が記載されており、教科等横断的な視点で活用できるように工夫されている。4-①（P.83～94） ○課題レベルを示す星マークが小さく、習熟の程度に応じた発展的な学習であるかの識別について、やや配慮を要する。1-②（P.66）（P.78）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○地図帳の活用にかかる課題が系統的に記載されており、児童が自主的、自発的に学習活動に取り組むことができるように工夫されている。①（P.8～16）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○自然災害やSDGsに係る資料が掲載されており、社会にみられる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断できるように工夫されている。②（P.99～102）（P.125,126）
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計資料の情報を読み取りやすくするために、数値とグラフを組み合わせで表記されており、児童が適切に活用できるように工夫されている。②（P.111～114）
	4 構成上の工夫	○教科との関連性を示す凡例が記載されており、教科等横断的な視点で活用できるように工夫されている。①（P.83～94）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○課題レベルを示す星マークが小さく、習熟の程度に応じた発展的な学習であるかの識別について、やや配慮を要する。②（P.66）（P.78）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

算数		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元導入において、日常の生活場面から算数の課題を見出し、意欲的に学べるように場面設定されており、つまずきへの手立てとして工夫されている。1-①（2年上 P.12）（4年上 P.72） ○巻末の「補充問題」や「おもしろ問題にチャレンジ」の問題内容がバリエーションに富み、既習事項を生かしながら発展的・補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。1-②（3年下 P.107～116）（6年 P.236～253） ○問題解決の過程で活用する「数学的な見方・考え方」を振り返り、「できるようになったこと」や「次に考えてみたいこと」を考える中で、複数の学習内容を関連付けて、統合的・発展的に考察できるよう工夫されている。2-②（3年上 P.53）（4年上 P.89） ○学習の仕上げとして、「いかしてみよう」のページを設け、日常生活と算数の学習を結びつける場面を取り上げる工夫が見られる。4-①（5年上 P.38）（3年上 P.77） ○操作活動が重視される教材において、操作活動をした結果が同ページ内に示されているため、児童の学びを深めるための指導に工夫を要する。3-③（2年上 P.38）（5年下 P.44）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元導入において、日常の生活場面から算数の課題を見出し、意欲的に学べるように場面設定されており、つまずきへの手立てとして工夫されている。①（2年上 P.12）（4年上 P.72） ○巻末の「補充問題」や「おもしろ問題にチャレンジ」の問題内容がバリエーションに富み、既習事項を生かしながら発展的・補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（3年下 P.107～116）（6年 P.236～253）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○問題解決の過程で活用する「数学的な見方・考え方」を振り返り、「できるようになったこと」や「次に考えてみたいこと」を考える中で、複数の学習内容を関連付けて、統合的・発展的に考察できるよう工夫されている。②（3年上 P.53）（4年上 P.89）
	3 学びを支える教育環境の実現	○身の回りの事象を数学的に捉えるコンテンツが充実しており、児童の実態や地域の実情に応じた支援ができるよう工夫されている。④（2年上 P.104）（4年下 P.14）
	4 構成上の工夫	○学習の仕上げとして、「いかしてみよう」のページを設け、日常生活と算数の学習を結びつける場面を取り上げる工夫が見られる。①（5年上 P.38）（3年上 P.77）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○操作活動が重視される教材において、操作活動をした結果が同ページ内に示されているため、児童の学びを深めるための指導に工夫を要する。③（2年上 P.38）（5年下 P.44）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

算数		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○各単元の導入で、日常生活で起こり得る場面を取り上げており、その後の学習において体系的・継続的に実感を伴った理解が深まるよう工夫されている。3-③（2年 P. 62）（3年 P. 211） ○他教科と関連がある単元では、マークをつけることにより、教科等横断的な学びにつなげることができるよう配慮されている。4-①（3年 P. 216）（5年 P. 133） ○単元の導入で、既習の学習を振り返る内容がすべての単元に備わっていないため、児童に自身の課題認識に基づいた自発的な学習を促すにあたり、配慮を要する。1-①（5年 P. 122）（6年 P. 90） ○発展的・補充的な学習として設定されている巻末の「プラスワン」では、解答が示されていないため、個々の学びを深めるための配慮が必要である。1-②（3年 P. 252）（4年 P. 274） ○教科書全体を通して穴埋めが多いため、児童が見通しをもち、筋道立てて考える力を身に付けさせていくにあたって、指導上の工夫を要する。2-②（5年 P. 77）（6年 P. 129）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○コラムが充実しており、興味・関心を高めるとともに、SDGsについて触れたページを3年生以上で掲載し、持続可能な社会づくりにむけた態度の育成が図れるよう工夫されている。③（4年 P. 270, 271）（5年 P. 152）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○各単元の導入で、日常生活で起こり得る場面を取り上げており、その後の学習において体系的・継続的に実感を伴った理解が深まるよう工夫されている。③（2年 P. 62）（3年 P. 211）
	4 構成上の工夫	○他教科と関連がある単元では、マークをつけることにより、教科等横断的な学びにつなげることができるよう配慮されている。①（3年 P. 216）（5年 P. 133）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入で、既習の学習を振り返る内容がすべての単元に備わっていないため、児童に自身の課題認識に基づいた自発的な学習を促すにあたり、配慮を要する。1-①（5年 P. 122）（6年 P. 90） ○発展的・補充的な学習として設定されている巻末の「プラスワン」では、解答が示されていないため、個々の学びを深めるための配慮が必要である。②（3年 P. 252）（4年 P. 274）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教科書全体を通して穴埋めが多いため、児童が見通しをもち、筋道立てて考える力を身に付けさせていくにあたって、指導上の工夫を要する。②（5年 P. 77）（6年 P. 129）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○余白が狭く圧迫感があり、フォントの使い方の強弱が少なく注目させたい箇所がはっきりせず配慮が必要である。③（3年 P. 58）（6年 P. 133）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

算数		学図（学校図書株式会社）
総 評		○単元の導入に、イラスト付きで問題場面が提示されており、児童の興味・関心を引くとともに、学習内容をつかみやすいよう配慮されている。1-①（2年上 P.64）（5年下 P.32） ○実際に計測する活動が設定されており、体験活動を通して学んだり学習した内容を活用したりできるよう工夫されている。3-③（3年上 P.91）（4年下 P.55） ○対称な地図記号や外来生物を調べる学習活動など、社会科や生活科等の教科と関係する学習活動が設定されており、算数を日常生活と結び付けて考えられるよう工夫されている。4-①（5年下 P.88～89）（6年 P.23～24） ○既習内容の確認を行うページ設定が少ないため、学習したことを想起して学べるよう配慮を要する。1-②（4年下 P.84）（5年上 P.110） ○問題場面において、日常の事象から算数の問題につなげにくい設定があるため、児童が見通しを持ち筋道を立てて考える活動を指導する際に配慮を要する。2-②（3年下 P.72）（4年下 P.78）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入に、イラスト付きで問題場面が提示されており、児童の興味・関心を引くとともに、学習内容をつかみやすいよう配慮されている。①（2年上 P.64）（5年下 P.32）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○巻頭や巻末に考え方をまとめたページがあり、児童が考えを持つ手助けとなるよう工夫されている。④（2年下 P.134）（4年上 P.9）
	3 学びを支える教育環境の実現	○実際に計測する活動が設定されており、体験活動を通して学んだり学習した内容を活用したりできるよう工夫されている。③（3年上 P.91）（4年下 P.55）
	4 構成上の工夫	○対称な地図記号や外来生物を調べる学習活動など、社会科や生活科等の教科と関係する学習活動が設定されており、算数を日常生活と結び付けて考えられるよう工夫されている。①（5年下 P.88～89）（6年 P.23～24） ○2次元コードの配置が多く、ICTを活用し学習のサポートができるよう工夫されている。②（3年上 P.42）（6年 P.144） ○教科書が大きく、文字の大きさや間隔にゆとりがあり、多くの児童にとって見やすく配慮されている。③（3年上 P.27）（5年上 P.102）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○既習内容の確認を行うページ設定が少ないため、学習したことを想起して学べるよう配慮を要する。②（4年下 P.84）（5年上 P.110）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○問題場面において、日常の事象から算数の問題につなげにくい設定があるため、児童が見通しを持ち筋道を立てて考える活動を指導する際に配慮を要する。②（3年下 P.72）（4年下 P.78）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

算数		教出（教育出版株式会社）
総 評		○単元の導入において、具体物を用いて考える場面が設定されており、学習の見通しを持つことができるよう工夫されている。1-①（4年上 P.110）（5年 P.204） ○学習した内容を広げる生活に即した問題が設定されており、発展的な学びにつなげられるよう工夫されている。1-②（3年下 P.101）（6年 P.166） ○「長さの図かんをつくろう！」等、学習内容を活用する場面が設定されており、体験を通して学習を深めることができるよう工夫されている。3-③（2年上 P.58）（6年 P.191） ○めあてとまとめが記載されていないため、児童が見通しを持てるよう指導上の配慮を要する。2-②（2年上 P.106）（4年下 P.81） ○問題に関連する生活場面の内容と、後に示される問題場面の内容に違いがあるため、関連させて考えられるよう配慮を要する。4-①（6年 P.38, 39）（5年 P.142, 143）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入において、具体物を用いて考える場面が設定されており、学習の見通しを持つことができるよう工夫されている。①（4年上 P.110）（5年 P.204） ○学習した内容を広げる生活に即した問題が設定されており、発展的な学びにつなげられるよう工夫されている。②（3年下 P.101）（6年 P.166）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○自分の考えを説明し、グループで交流し合う場面が設定されており、言語能力が向上するよう工夫されている。④（2年上 P.42, 43）（3年上 P.42, 43）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「長さの図かんをつくろう！」等、学習内容を活用する場面が設定されており、体験を通して学習を深めることができるよう工夫されている。③（2年上 P.58）（6年 P.191）
	4 構成上の工夫	○学習内容が4コマ漫画でまとめてあり、具体的場面と学習内容を振り返りやすいよう工夫されている。③（3年上 P.106）（6年 P.52）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○めあてとまとめが記載されていないため、児童が見通しを持てるよう指導上の配慮を要する。②（2年上 P.106）（4年下 P.81）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○問題に関連する生活場面の内容と、後に示される問題場面の内容に違いがあるため、関連させて考えられるよう配慮を要する。①（6年 P.38, 39）（5年 P.142, 143）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

算数		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○日常生活の中から教材を取り上げるにより、意欲的に学習を進められるよう配慮されている。1-①（3年上 P.96～97）（5年 P.170～171） ○必修内容の「本編」と、選択内容の「学びのサポート」が巻末に用意されている2部構成となっており、一人一人の学びに対応できるよう配慮されている。1-②（3年下 P.116）（5年 P.258） ○「単元のとびら」で日常の事象から課題を見出し、「学びのめばえ」でめあてが設定されていることなどにより、筋道立てて考察する力が育めるよう工夫されている。2-②（2年上 P.87）（4年下 P.68） ○全学年で系統的にプログラミング単元が設定され模範解答となるプログラムも掲載されており、学年毎に身に付けさせたい力が明確となるよう工夫されている。3-③（1年 P.94～95）（5年 P.242～243） ○1日の気温の変化を折れ線グラフで表す等、他教科と関連付けた題材を取り扱うことで、教科等横断的に学習が深められるよう配慮されている。4-①（1年 P.140）（4年上 P.147）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○日常生活の中から教材を取り上げるにより、意欲的に学習を進められるよう配慮されている。①（3年上 P.96～97）（5年 P.170～171） ○必修内容の「本編」と、選択内容の「学びのサポート」が巻末に用意されている2部構成となっており、一人一人の学びに対応できるよう配慮されている。②（3年下 P.116）（5年 P.258）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「単元のとびら」で日常の事象から課題を見出し、「学びのめばえ」でめあてが設定されていることなどにより、筋道立てて考察する力が育めるよう工夫されている。②（2年上 P.87）（4年下 P.68） ○数あてゲームをしたりする等、数学的活動を取り入れることで、数学のよさを実感できるよう工夫されている。③（2年上 P.10～13）（4年下 P.58～65）
	3 学びを支える教育環境の実現	○全学年で系統的にプログラミング単元が設定され模範解答となるプログラムも掲載されており、学年毎に身に付けさせたい力が明確となるよう工夫されている。③（1年 P.94～95）（5年 P.242～243） ○第1学年では、すたあとぶっくを使い、日常体験や遊びから算数の学習に結び付けられるよう就学前教育との関連について配慮されている。⑤（1年すたあとぶっく）
	4 構成上の工夫	○1日の気温の変化を折れ線グラフで表す等、他教科と関連付けた題材を取り扱うことで、教科等横断的に学習が深められるよう配慮されている。①（1年 P.140）（4年上 P.147） ○QR コンテンツの数が多く内容も充実しており、ICT を活用して一人一人の学びを十分にサポートできるように工夫されている。②（3年上 P.37）（6年 P.27）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計資料などの取り扱いが少なく、必要に応じて別途資料の準備に配慮が必要である。②（該当ページ無し）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

算数		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○「次の学習のために」では、既習事項をどの学年・単元で学んだかが分かりやすく表記されており、新たな単元で必要となる基礎的・基本的な内容を振り返ることで、自発的な学習が促されるよう工夫されている。1-①（5年 P.199）（6年 P.27） ○単元末に、その単元で必要な数学的な見方・考え方が取り上げられており工夫が見られる。2-②（2年下 P.77）（6年 P.147） ○計測や集計などの学習で、身近な生活場面が設定された数学的な活動が取り入れられており、活動の楽しさを感じたり日常生活へ活用したりできるよう工夫されている。3-③（2年下 P.56）（3年上 P.64） ○発展的な問題である「ぐっとチャレンジ」では、問題数が少ない単元があるため、習熟度に合わせた学習を進めるにあたり、指導上の配慮が必要である。1-②（3年上 P.148）（6年 P.264） ○日常生活との関連において、用いられている数値が適正ではない場面があるため、生活体験と結びつけたり、生活に生かしたりしようとする態度を養う際配慮を要する。4-①（2年上 P.18）（4年下 P.91）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「次の学習のために」では、既習事項をどの学年・単元で学んだかが分かりやすく表記されており、新たな単元で必要となる基礎的・基本的な内容を振り返ることで、自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（5年 P.199）（6年 P.27）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元末に、その単元で必要な数学的な見方・考え方が取り上げられており工夫が見られる。②（2年下 P.77）（6年 P.147）
	3 学びを支える教育環境の実現	○計測や集計などの学習で、身近な生活場面が設定された数学的な活動が取り入れられており、活動の楽しさを感じたり日常生活へ活用したりできるよう工夫されている。③（2年下 P.56）（3年上 P.64） ○全ての学年に「レッツプログラミング」を設けることにより、日常生活と算数を結びつけてプログラミング的思考を段階的に育成できるよう工夫されている。①（1年 P.140）（3年下 P.115）
	4 構成上の工夫	○紙面のデザインが見やすく学習内容がページ毎に完結しているため、児童が思考を中断させることなくスムーズに学習に取り組めるよう工夫されている。③（3年上 P.88）（4年下 P.106）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的な問題である「ぐっとチャレンジ」では、問題数が少ない単元があるため、習熟度に合わせた学習を進めるにあたり、指導上の配慮が必要である。②（3年上 P.148）（6年 P.264）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○日常生活との関連において、用いられている数値が適正ではない場面があるため、生活体験と結びつけたり、生活に生かしたりしようとする態度を養う際配慮を要する。①（2年上 P.18）（4年下 P.91）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○関連する既習の学習内容の写真を載せており、差異点に気づきやすく、児童が自ら問いを見出し、主体的な学びにつながるよう工夫されている。1-①（4年 P. 30, 31）（5年 P. 65） ○発展的、補充的な問題が少なく学習を振り返る内容が乏しいため、児童の思考が広がりにくく、指導に配慮を要する。1-②（4年 P. 28）（5年 P. 36） ○課題解決の過程が予め記載されていることで、児童が問題解決能力を育むうえで配慮を要する。2-②（3年 P. 110, 111）（5年 P. 21） ○実験例の提示が1つのみで他の実験内容の記載がないため、様々な実験方法があることを想起しにくく、体験活動の充実に配慮を要する。3-③（3年 P. 144）（5年 P. 97） ○学習内容の振り返りが少なく、単元で習得した知識と日常生活の結びつきが不十分となるため、学力の定着に配慮を要する。4-①（4年 P. 196, 197）（5年 P. 62）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○関連する既習の学習内容の写真を載せており、差異点に気づきやすく、児童が自ら問いを見出し、主体的な学びにつながるよう工夫されている。①（4年 P. 30, 31）（5年 P. 65）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○掲載写真が、学習内容を補完する内容として適しており、児童の理解が深まるよう工夫されている。②（4年 P. 109）（5年 P. 44, 45）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的、補充的な問題が少なく学習を振り返る内容が乏しいため、児童の思考が広がりにくく、指導に配慮を要する。②（4年 P. 28）（5年 P. 36）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○課題解決の過程が予め記載されていることで、児童が問題解決能力を育むうえで配慮を要する。②（3年 P. 110, 111）（5年 P. 21）
	3 学びを支える教育環境の実現	○実験例の提示が1つのみで他の実験内容の記載がないため、様々な実験方法があることを想起しにくく、体験活動の充実に配慮を要する。③（3年 P. 144）（5年 P. 97）
	4 構成上の工夫	○学習内容の振り返りが少なく、単元で習得した知識と日常生活の結びつきが不十分となるため、学力の定着に配慮を要する。①（4年 P. 196, 197）（5年 P. 62）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○単元の終わりに学習内容の要点のまとめや既習事項を生かした学習が提示されており、学び直し等補足的な学習や発展的な学習を進めやすい。1-②（3年 P. 25）（4年 P. 220～227） ○観察における体験活動の方法について、記録の仕方や観察方法等が写真や図で提示されており、体験活動の充実が図られるよう工夫されている。3-③（3年 P. 54, 88, 196）（4年 P. 19, 97, 216） ○実験の際に使用する道具が、児童の身近にあるものが多く、知識と生活を結びつけて習得できるよう工夫されている。4-①（3年 P. 143, P. 159）（6年 P. 17） ○単元の導入が実験から始まっており、児童に興味関心を抱かせたり問題を発見させたりする機会が少ないため、児童の自主的、自発的な学習が促されるような配慮が必要である。1-①（5年 P. 102, 124）（6年 P. 152） ○問題の掲示場面や実験結果の記載内容がやや不十分で、問題解決場面において指導に配慮が必要である。2-②（3年 P. 11）（6年 P. 28）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の終わりに学習内容の要点のまとめや既習事項を生かした学習が提示されており、学び直し等補足的な学習や発展的な学習を進めやすい。②（3年 P. 25）（4年 P. 220～227）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○観察における体験活動の方法について、記録の仕方や観察方法等が写真や図で提示されており、体験活動の充実が図られるよう工夫されている。③（3年 P. 54, 88, 196）（4年 P. 19, 97, 216）
	4 構成上の工夫	○実験の際に使用する道具が、児童の身近にあるものが多く、知識と生活を結びつけて習得できるよう工夫されている。①（3年 P. 143, P. 159）（6年 P. 17） ○実験動画や準備物についての二次元コードがあり、ICT機器の適切な活用が進められるよう工夫されている。②（5年 P. 107）（6年 P. 13）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入が実験から始まっており、児童に興味関心を抱かせたり問題を発見させたりする機会が少ないため、児童の自主的、自発的な学習が促されるような配慮が必要である。①（5年 P. 102, 124）（6年 P. 152）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○問題の掲示場面や実験結果の記載内容がやや不十分で、問題解決場面において指導に配慮が必要である。②（3年 P. 11）（6年 P. 28）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○学習課題と生活の関係がイメージ図で示されている箇所があり、児童によっては想像が広がりにくい可能性があり、指導に配慮を要する。③（3年 P. 92～93）（4年 P. 206）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		学図（学校図書株式会社）
総 評		○児童が実験結果の予想を話し合うことや、興味関心をもてるよう身近な体験から問題を発見できるようになっており、自発的に学習に取り組めるよう配慮されている。1-①（3年 P. 8）（6年 P. 12） ○観察実験の方法や観察実験の際の道具の使用方法について説明が詳しく記載されており、問題解決の手助けになるよう配慮されている。2-②（3年 P. 168～181）（6年 P. 12） ○問題提示の場面では、児童が日常生活で経験することを想起させることにより、自身の体験を振り返りながら学習に取り組めるよう配慮されている。3-③（3年 P. 24）（6年 P. 30, 31） ○単元の導入部分において、児童にとって馴染みの少ないものを提示する場面が見られ、発達段階や習熟程度への配慮が不十分であり、指導の際に配慮を要する。1-②（4年 P. 118）（5年 P. 6） ○単元構成の順番が、他教科の指導内容を踏まえた際に、やや乖離している箇所があり、教科等横断的な視点を踏まえた指導に際し配慮を要する。4-①（3年 P. 46）（5年 P. 6）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○児童が実験結果の予想を話し合うことや、興味関心をもてるよう身近な体験から問題を発見できるようになっており、自発的に学習に取り組めるよう配慮されている。①（3年 P. 8）（6年 P. 12）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○観察実験の方法や観察実験の際の道具の使用方法について説明が詳しく記載されており、問題解決の手助けになるよう配慮されている。②（3年 P. 168～181）（6年 P. 12） ○比較しやすい実験例が載っており、差異点を見つけやすく、児童の問題解決の力を養う内容になっている。③（4年 P. 61）（5年 P. 132, 133）
	3 学びを支える教育環境の実現	○問題提示の場面では、児童が日常生活で経験することを想起させることにより、自身の体験を振り返りながら学習に取り組めるよう配慮されている。③（3年 P. 24）（6年 P. 30, 31）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入部分において、児童にとって馴染みの少ないものを提示する場面が見られ、発達段階や習熟程度への配慮が不十分であり、指導の際に配慮を要する。②（4年 P. 118）（5年 P. 6）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○単元構成の順番が、他教科の指導内容を踏まえた際に、やや乖離している箇所があり、教科等横断的な視点を踏まえた指導に際し配慮を要する。①（3年 P. 46）（5年 P. 6）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		教出（教育出版株式会社）
総 評		○学習内容の要点が簡潔に記載されており、今までの学習の振り返りができることから、発展的・補足的な学習をするのに適している。1-②（3年 P.14）（5年 P.34,35） ○児童が見通しをもって学習に取り組めるよう、観察実験の方法や実験器具の使い方等について詳しく説明されており、適切に問題解決の力が養われるよう工夫されている。2-②（3年 P.178～181）（4年 P.218～223） ○単元で学習した体験活動の内容を「たしかめよう」で振り返られるようになっており、体験活動をしっかりと知識・理解として定着させ、今後の学習につなげられるように工夫してある。3-③（全単元最後のページ）（6年 P.86～87） ○学習内容と生活との関連や、算数科をはじめとした各教科とのつながりにおける単元構成と学習時期が合っており、児童の学習段階に配慮されている。4-①（4年 P.224）（5年 P.201） ○学習課題の提示方法や学習活動の進め方がやや画一的に示されており、児童の実態に合わない可能性が考えられ、自主的、自発的な学習を進めるにあたり工夫を要する。1-①（3年 P.6～7）（6年 P.8）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習内容の要点が簡潔に記載されており、今までの学習の振り返りができることから、発展的・補足的な学習をするのに適している。②（3年 P.14）（5年 P.34,35）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○児童が見通しをもって学習に取り組めるよう、観察実験の方法や実験器具の使い方等について詳しく説明されており、適切に問題解決の力が養われるよう工夫されている。②（3年 P.178～181）（4年 P.218～223）
	3 学びを支える教育環境の実現	○単元で学習した体験活動の内容を「たしかめよう」で振り返られるようになっており、体験活動をしっかりと知識・理解として定着させ、今後の学習につなげられるように工夫してある。③（全単元最後のページ）（6年 P.86～87）
	4 構成上の工夫	○学習内容と生活との関連や、算数科をはじめとした各教科とのつながりにおける単元構成と学習時期が合っており、児童の学習段階に配慮されている。①（4年 P.224）（5年 P.201）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○学習課題の提示方法や学習活動の進め方がやや画一的に示されており、児童の実態に合わない可能性が考えられ、自主的、自発的な学習を進めるにあたり工夫を要する。①（3年 P.6～7）（6年 P.8）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○実験や観察における対象の変化の様子が掲載された写真について、移り変わりの様子がややわかりにくいいため、指導に際し配慮を要する。②（4年 P.91）（5年 P.8）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		信教（一般社団法人信州教育出版社）
総 評		○問題発見の場面で、児童が日常生活において身近に感じやすい内容が見られ、興味・関心を抱かせやすい。1-①（3年 P.113～121）（4年 P.22～23） ○発展的・補足的な問題や資料が少なく、単元の振り返りや習熟度に応じた学習を進めるうえで、配慮を要する。1-②（4年 P.190～192）（6年 P.22, 42, 62～65） ○導入場面の記載内容がやや不十分で、児童の問題発見が難しいため、問題解決学習を行うことが難しい。2-②（6年 P.19）（5年 P.106, 107） ○実験の記載内容が少なく、実験内容に関して児童の思考の広がりや深まりが生まれにくく、体験活動の充実に配慮を要する。3-③（3年 P.10～19）（P.98～111）（4年 P.48） ○教科等横断的な資料や既習の学習内容との結び付きが少なく、学力の向上に工夫を要する。4-①（4年 P.35）（5年 P.152～154）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○問題発見の場面で、児童が日常生活において身近に感じやすい内容が見られ、興味・関心を抱かせやすい。①（3年 P.113～121）（4年 P.22～23）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的・補足的な問題や資料が少なく、単元の振り返りや習熟度に応じた学習を進めるうえで、配慮を要する。②（4年 P.190～192）（6年 P.22, 42, 62～65）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○導入場面の記載内容がやや不十分で、児童の問題発見が難しいため、問題解決学習を行うことが難しい。②（6年 P.19）（5年 P.106, 107）
	3 学びを支える教育環境の実現	○実験の記載内容が少なく、実験内容に関して児童の思考の広がりや深まりが生まれにくく、体験活動の充実に配慮を要する。③（3年 P.10～19）（P.98～111）（4年 P.48）
	4 構成上の工夫	○教科等横断的な資料や既習の学習内容との結び付きが少なく、学力の向上に工夫を要する。①（4年 P.35）（5年 P.152～154）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

理科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○問題発見の方法や導入部分の工夫、学習方法や気を付けるポイントのマークなど、児童が学習を進める際のガイドの役割を果たしており、児童が興味関心をもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。1-①（3年 P. 2, 3, 6）（6年 P. 4～8） ○観察の手順が丁寧に示されており、習熟の程度に応じた学習が進められるとともに、記録のまとめ方や観察時の留意点についても掲載されており、以降の観察において活用できるため、発展的、補充的な学習を進めやすい。1-②（3年 P. 21, 23）（4年 P. 16） ○児童に実験結果を予想させることや、理科学習における見方や考え方について記載されていることから、児童が自ら問題解決する力を養えるよう配慮されている。2-②（4年 P. 114～115）（5年 P. 190） ○児童が実験器具を適切に使用できるよう、児童の生活場面に合った図とともに説明が記載されており、実験を積みかさねることで、自然と体系的・系統的な学びが深まるよう配慮されている。3-③（3年 P. 97, 102, 103）（6年 P. 95） ○単元の初めに「思い出そう」があり、児童に日常生活を想起させるなど、知識と生活の結び付きに配慮されている。4-①（5年 P. 8, 32, 52, 72）（6年 P. 27）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○問題発見の方法や導入部分の工夫、学習方法や気を付けるポイントのマークなど、児童が学習を進める際のガイドの役割を果たしており、児童が興味関心をもって主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。①（3年 P. 2, 3, 6）（6年 P. 4～8） ○観察の手順が丁寧に示されており、習熟の程度に応じた学習が進められるとともに、記録のまとめ方や観察時の留意点についても掲載されており、以降の観察において活用できるため、発展的、補充的な学習を進めやすい。②（3年 P. 21, 23）（4年 P. 16）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○児童に実験結果を予想させることや、理科学習における見方や考え方について記載されていることから、児童が自ら問題解決する力を養えるよう配慮されている。②（4年 P. 114～115）（5年 P. 190）
	3 学びを支える教育環境の実現	○児童が実験器具を適切に使用できるよう、児童の生活場面に合った図とともに説明が記載されており、実験を積みかさねることで、自然と体系的・系統的な学びが深まるよう配慮されている。③（3年 P. 97, 102, 103）（6年 P. 95）
	4 構成上の工夫	○単元の初めに「思い出そう」があり、児童に日常生活を想起させるなど、知識と生活の結び付きに配慮されている。①（5年 P. 8, 32, 52, 72）（6年 P. 27） ○どの単元においても、児童が学びを深められるように二次元コードが記載されており、学習者用端末を有効に活用できるように工夫されている。②（3年 P. 34, 35）（5年全単元） ○全体的に文字と写真のバランスがよく、児童が見やすいように工夫されている。③（4年 P. 170）（5年 P. 16）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元の導入が発問と写真だけで構成されており、児童に学習課題へ興味関心を持たせることができるよう工夫されている。1-①（上 P. 52, 53）（下 P. 8, 9） ○単元のまとめの学習活動が複数示されており、児童が発展的・補足的な学習に取り組めるよう工夫されている。1-②（上 P. 76, 77）（下 P. 52, 53） ○季節の様子を学習する単元では、公園を中心としたまちの様子を定点で描写しており、自然の移り変わりだけではなく、商店や畑などの様子からも季節の変化を捉えられるよう工夫されている。2-②（上 P. 42, 43, 66, 67） ○児童の発達段階を踏まえ、活動場所が教室から学校全体、地域へと広がっていくように活動内容が工夫されている。3-③（上 P. 1～25）（下 P. 58～65） ○自分の気づきを伝え合う活動の場面では、国語科の学習活動との関連が示されており、教科等横断的に取組めるよう工夫されている。4-①（下 P. 15, 29）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入が発問と写真だけで構成されており、児童に学習課題へ興味関心を持たせることができるよう工夫されている。①（上 P. 52, 53）（下 P. 8, 9） ○単元のまとめの学習活動が複数示されており、児童が発展的・補足的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（上 P. 76, 77）（下 P. 52, 53）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○季節の様子を学習する単元では、公園を中心としたまちの様子を定点で描写しており、自然の移り変わりだけではなく、商店や畑などの様子からも季節の変化を捉えられるよう工夫されている。②（上 P. 42, 43, 66, 67）
	3 学びを支える教育環境の実現	○児童の発達段階を踏まえ、活動場所が教室から学校全体、地域へと広がっていくように活動内容が工夫されている。③（上 P. 1～25）（下 P. 58～65） ○まちで働く人と繰り返し関わることを通して、自分とまちとのつながりに気づくことができるように工夫されている。④（下 P. 26, 72）
	4 構成上の工夫	○自分の気づきを伝え合う活動の場面では、国語科の学習活動との関連が示されており、教科等横断的に取組めるよう工夫されている。①（下 P. 15, 29） ○身近な植物について、種や芽、花の写真が継続して使用されており、観察の見通しを持ちやすいよう工夫されている。②（上 P. 28～30）（下 P. 11～17）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○「がくしゅうどうぐばこ」として、発展的な学習や補充的な学習が取り上げられており、児童の実態に合わせて取組みやすいよう工夫されている。1-②（上 P. 40）（下 P. 118） ○身近な地域で働いたり、生活したりしている人々の絵や写真を繰り返し掲載することで、そうした人々と自身の生活との関連について意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。2-②（上 P. 4, 5）（下 P. 58～65） ○植物の栽培の学習では、種をまくことから始めて、種や実を収穫するまでの一連の流れが掲載されており、生命の尊さを体系的・継続的に感じられるように工夫されている。3-③（上 P. 34, 76） ○写真やイラストの吹き出しの内容が具体的で、児童の自発的な考えを妨げる可能性があるので、取り上げ方に工夫が必要である。1-①（上 P. 56, 57）（下 P. 62～65） ○他教科との関連が触れられていないため、教科等横断的な学習を通して学びを深めるために工夫を要する。4-①（該当ページなし）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「がくしゅうどうぐばこ」として、発展的な学習や補充的な学習が取り上げられており、児童の実態に合わせて取組みやすいよう工夫されている。②（上 P. 40）（下 P. 118）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○身近な地域で働いたり、生活したりしている人々の絵や写真を繰り返し掲載することで、そうした人々と自身の生活との関連について意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。②（上 P. 4, 5）（下 P. 58～65）
	3 学びを支える教育環境の実現	○植物の栽培の学習では、種をまくことから始めて、種や実を収穫するまでの一連の流れが掲載されており、生命の尊さを体系的・継続的に感じられるように工夫されている。③（上 P. 34, 76） ○幼児教育からの連携に配慮したイラストや写真が掲載されており、児童が学校生活に期待を持てるよう工夫されている。⑤（上 P. 2～7）
	4 構成上の工夫	○きもちマークを使って、授業のまとめをさせることで、ひらがなを習得段階である児童にとっても、学習の振り返りを表現しやすい配慮がされている。③（上 P. 17, 63）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○写真やイラストの吹き出しの内容が具体的で、児童の自発的な考えを妨げる可能性があるので、取り上げ方に工夫が必要である。①（上 P. 56, 57）（下 P. 62～65）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との関連が触れられていないため、教科等横断的な学習を通して学びを深めるために工夫を要する。①（該当ページなし）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		学図（学校図書株式会社）
総 評		○「作ってあそぼううごくおもちゃ」では、繰り返し試行錯誤する場面が設定されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1-①（下 P. 90～93） ○「ものしりのうと（ものしりノート）」や「ものしり図鑑」など、資料のページが充実しており、発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。1-②（上 P. 40, 41）（下 P. 34, 35） ○「あの人に会いたい」「野さいさんありがとう」では、新聞づくりや発表会が例示されており、まちで働く人々と自分の生活との関わりについて考え、表現することができるよう配慮されている。2-②（下 P. 28～31）（下 P. 56, 57） ○「生きもの大すき」では、いろいろな動物との触れ合いを取り扱っているが、本市の実態とはかけ離れており、配慮を要する。3-③（上 P. 70～77） ○学習のきまりや他教科とのつながりを示す「学びかた図かん」が巻末に掲載されているが、各単元の学習において、児童が主体的に活用するには扱いづらく、工夫を要する。4-①（上下 巻末）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「作ってあそぼううごくおもちゃ」では、繰り返し試行錯誤する場面が設定されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（下 P. 90～93） ○「ものしりのうと（ものしりノート）」や「ものしり図鑑」など、資料のページが充実しており、発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（上 P. 40, 41）（下 P. 34, 35）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「あの人に会いたい」「野さいさんありがとう」では、新聞づくりや発表会が例示されており、まちで働く人々と自分の生活との関わりについて考え、表現することができるよう配慮されている。②（下 P. 28～31）（下 P. 56, 57） ○身近な植物の発芽から成長の様子を取り扱っており、意欲をもって栽培活動に取り組めるよう配慮されている。③（上 P. 32, 33）（下 P. 40, 41）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「はじまるよ 小学校」では、写真やイラスト、短い言葉で構成されており、入学したばかりの児童にも伝わりやすいよう工夫されている。⑤（上 P. 2～11）
	4 構成上の工夫	○学習内容に関する写真やイラストが適切に配置されており、児童が活動の見通しを立てやすいように配慮されている。②（上 P. 19）（下 P. 93）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「生きもの大すき」では、いろいろな動物との触れ合いを取り扱っているが、本市の実態とはかけ離れており、配慮を要する。③（上 P. 70～77）
	4 構成上の工夫	○学習のきまりや他教科とのつながりを示す「学びかた図かん」が巻末に掲載されているが、各単元の学習において、児童が主体的に活用するには扱いづらく、工夫を要する。①（上下 巻末）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		教出（教育出版株式会社）
総 評		○児童が活動している写真が多く使われているため、児童の興味・関心を高め、自主的、自発的な学習を促すよう配慮されている。1-①（上 P. 18, 19）（下 P. 58, 59） ○植物の栽培の学習では、観察カードが例示されており、観察活動を通して発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。1-②（上 P. 31）（下 P. 13） ○家族や地域の人々との関わりを考えることを通して、自分の生活について振り返ることができるよう工夫されている。2-②（上 P. 82, 83）（下 P. 54） ○身近な自然を取り上げることで、子どもたちが自身の体験と結びつけられるよう工夫されている。3-③（上 P. 80～83） ○他教科との連携が、巻末にまとめて掲載されており、授業の中で効果的に活用するには、配慮を要する。4-①（上 P. 117）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○児童が活動している写真が多く使われているため、興味・関心を高め、自主的、自発的な学習を促すよう配慮されている。①（上 P. 18, 19）（下 P. 58, 59） ○植物の栽培の学習では、観察カードが例示されており、観察活動を通して発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（上 P. 31）（下 P. 13） ○写真や挿絵に、様々な人種の児童や車いすを使う児童が登場しており、多様性を尊重する態度等の育成が図られるよう配慮されている。③（上 P. 10, 90）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○家族や地域の人々との関わりを考えることを通して、自分の生活について振り返ることができるよう工夫されている。②（上 P. 82, 83）（下 P. 54）
	3 学びを支える教育環境の実現	○身近な自然を取り上げることで、子どもたちが自身の体験と結びつけられるよう工夫されている。③（上 P. 80～83） ○幼児期の総合的な学びが、生活科を中心に各教科へスムーズに移行できるように、「はじめのいっぽ」が設定されており、今後の学校生活に対する見通しを持ちやすい工夫がされている。⑤（上 P. 3～9）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との連携が、巻末にまとめて掲載されており、授業の中で効果的に活用するには、配慮を要する。①（上 P. 117）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		信教（信州教育出版社）
総 評		○児童の目線に立った活動写真やイラストで、児童の興味・関心を刺激し、思いや願いをもとに児童の主体的な学びが実現できるように工夫されている。1-①（上 P. 14, 15）（下 P. 84, 85） ○文章構成が縦書きで右開きになっており、国語科との関連性が高く、読みやすい。4-①（上下 全体） ○各単元において、活動の例示が少なく、発展的な活動へつなげるためには、工夫を要する。1-②（上 P. 50, 51）（下 P. 56, 57） ○季節ごとの写真や絵が本市の児童にとって身近ではないため、自分の生活について考えさせるためには、工夫を要する。2-②（上 P. 113）（下 P. 74～81） ○ヤギの飼育や大豆の栽培などの活動が例示されているが、子どもたちが追体験するには環境が大きく違うため、指導にあたっては、工夫を要する。3-③（下 P. 28～31, 58, 59）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○児童の目線に立った活動写真やイラストで、児童の興味・関心を刺激し、思いや願いをもとに児童の主体的な学びが実現できるように工夫されている。①（上 P. 14, 15）（下 P. 84, 85） ○写真や挿絵に、様々な人種の児童や車いすを使う児童が登場しており、多様性を尊重する態度等の育成が図らせるよう配慮されている。③（下 P. 6）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○文章構成が縦書きで右開きになっており、国語科との関連性が高く、読みやすい。①（上下 全体）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各単元において、活動の例示が少なく、発展的な活動へつなげるためには、工夫を要する。②（上 P. 50, 51）（下 P. 56, 57）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○季節ごとの写真や絵が本市の児童にとって身近ではないため、自分の生活について考えさせるためには、工夫を要する。②（上 P. 113）（下 P. 74～81）
	3 学びを支える教育環境の実現	○ヤギの飼育や大豆の栽培などの活動が例示されているが、子どもたちが追体験するには環境が大きく違うため、指導にあたっては、工夫を要する。③（下 P. 28～31, 58, 59）
	4 構成上の工夫	○2次元コードが巻頭に1ヶ所のみ掲載のため、ICTを活用した学習を進めるにあたり配慮を要する。②（上 P. 2）（下 P. 3）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○各单元において、学習を深めるためのヒントとなる言葉や、ふりかえりの言葉が配置されており、学習の流れが分かりやすく、主体的に取り組みやすい。1-①（上 P. 58）（下 P. 71） ○各单元のまとめに、振り返りのページがあり、学習を振り返りながら補充的な学習に取り組めるよう工夫されている。1-②（上 P. 50）（下 P. 33） ○季節の生活が定点のイラストで描写され、その下に行事や生き物の様子などの写真が掲載されており、児童が自分の生活や四季について思いや考えを深められるよう工夫されている。2-②（下 P. 12, 44） ○自然の物や身の回りの物を使った体験活動を通して学習を深め、活動を振り返ることで、体系的・継続的に学び続けられるよう工夫されている。3-③（上 P. 46, 47）（下 P. 50, 51） ○他教科とのつながりが、別冊で扱われており、日常的に意識させるためには配慮を要する。4-①（下別冊）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各单元において、学習を深めるためのヒントとなる言葉や、ふりかえりの言葉が配置されており、学習の流れが分かりやすく、主体的に取り組みやすい。①（上 P. 58）（下 P. 71） ○各单元のまとめに、振り返りのページがあり、学習を振り返りながら補充的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（上 P. 50）（下 P. 33） ○写真や挿絵に、様々な個性の児童や家庭の様子が異なる児童が登場しており、多様性を尊重する態度等の育成が図られるよう配慮されている。③（上 P. 22, 23）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○季節の生活が定点のイラストで描写され、その下に行事や生き物の様子などの写真が掲載されており、児童が自分の生活や四季について思いや考えを深められるよう工夫されている。②（下 P. 12, 44）
	3 学びを支える教育環境の実現	○自然の物や身の回りの物を使った体験活動を通して学習を深め、活動を振り返ることで、体系的・継続的に学び続けられるよう工夫されている。③（上 P. 46, 47）（下 P. 50, 51）
	4 構成上の工夫	○单元末の振り返りのページが全て同じ様式でまとめられていて、それを繰り返すことで思考の流れが定着するように工夫されている。③（上 P. 41）（下 P. 54）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科とのつながりが、別冊で扱われており、日常的に意識させるためには配慮を要する。①（下別冊） ○全体を通して絵本のような挿絵が非常に多く描かれ、単元の学習のねらいから乖離しており、取扱いに配慮を要する。②（上 P. 27, 59）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

生活		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○単元全体を通して、導入「わくわく」、主たる活動「いきいき」、振り返り「ぐんぐん」の3段階で構成されており、補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。1-②（上 P. 2～13） ○町たんけんの学習において、インタビューを通してまちで働く人々と関わる場面を多く取り上げることで、自分と地域とのつながりに気付くことができるように工夫されている。2-②（下 P. 34～37, 86, 87） ○生活科を中心とした体験的な学習活動例が掲載されており、幼児期における遊びを通した学びから各教科等の学習に円滑に移行できるように、配慮されている。3-③（上小寸 P. 10, 11） ○写真や挿絵の一部の吹き出しに、学習活動を方向付けるような記述があるため、児童に自分の思いや願いを出させるための指導に配慮を要する。1-①（上 P. 44, 45）（下 P. 66, 67） ○理科や社会科と関連する学習について、教科書に明示されておらず、教科等横断的な学習を進めるにあたり、配慮を要する。4-①（上 P. 24, 25）（下 P. 36, 37）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元全体を通して、導入「わくわく」、主たる活動「いきいき」、振り返り「ぐんぐん」の3段階で構成されており、補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（上 P. 2～13） ○写真や挿絵に、様々な人種の児童や車いすを使う児童が登場しており、多様性を尊重する態度等の育成が図られるよう配慮されている。③（上 P. 7）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○身近にいる生きものを観察している写真やイラストが多数掲載されていることで、飼育する生きものの特徴に気付くことができるように工夫されている。①（上 P. 56, 57, 60, 61） ○町たんけんの学習において、インタビューを通してまちで働く人々と関わる場面を多く取り上げることで、自分と地域とのつながりに気付くことができるように工夫されている。②（下 P. 34～37, 86, 87）
	3 学びを支える教育環境の実現	○生活科を中心とした体験的な学習活動例が掲載されており、幼児期における遊びを通した学びから各教科等の学習に円滑に移行できるように、配慮されている。③（上小寸 P. 10, 11） ○2年間の生活科を振り返る活動が設定されており、達成感を感じながら3年生に進級できるように工夫されている。⑤（下小寸 P. 1～7）
	4 構成上の工夫	○教科書の大きさが、A4より一回り小さいサイズに設定されており、低学年児童にとって、扱いやすいよう配慮されている。③（上下巻）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○写真や挿絵の一部の吹き出しに、学習活動を方向付けるような記述があるため、児童に自分の思いや願いを出させるための指導に配慮を要する。①（上 P. 44, 45）（下 P. 66, 67）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○理科や社会科と関連する学習について、教科書に明示されておらず、教科横断的な学習を進めるにあたり、配慮を要する。①（上 P. 24, 25）（下 P. 36, 37）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

音楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		○「どんなうたいかたや うごきがあうかな」「よりよい演奏にしていけるためのポイントを考えよう」などの問いかけがあることで、児童が自ら考え、表現できるように配慮されている。1-①（1年 P.13）（4年 P.32）（6年 P.18,19） ○巻頭ページに、各授業で繰り返し行うことで学習効果が高まる短時間の学習活動が示されており、体系的・継続的に学習ができるように配慮されている。3-③（3年 P.7）（4年 P.9） ○全学年に共通の教材があり、学年ごとに楽譜の構成が工夫されていることで、全校合唱や合奏に取り組みやすいよう工夫されている。4-①（1・2年 P.67～69）（3年 P.69～71）（4～6年 P.71～73） ○発展的な内容に関して、それまでの学習内容に比べて難易度の高い内容が多く、習熟の程度によっては取組に配慮を要する。1-②（6年 P.36,37）（4年 P.50,51） ○鑑賞の学習では、聴いた曲の雰囲気やイメージを書く学習が設定されており、児童によっては難しく感じる事が予想されるため、指導に配慮を要する。2-②（3年 P.57）（4年 P.55）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「どんなうたいかたや うごきがあうかな」「よりよい演奏にしていけるためのポイントを考えよう」などの問いかけがあることで、児童が自ら考え、表現できるように配慮されている。①（1年 P.13）（4年 P.32）（6年 P.18,19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○巻頭ページに、各授業で繰り返し行うことで学習効果が高まる短時間の学習活動が示されており、体系的・継続的に学習ができるように配慮されている。3-③（3年 P.7）（4年 P.9）
	4 構成上の工夫	○全学年に共通の教材があり、学年ごとに楽譜の構成が工夫されていることで、全校合唱や合奏に取り組みやすいよう工夫されている。①（1・2年 P.67～69）（3年 P.69～71）（4～6年 P.71～73） ○歌詞の情景が思い浮かびやすい写真や挿絵が使用されているため、音楽を味わって聴くことができるよう工夫されている。②（5年 P.10,11）（6年 P.10,11）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的な内容に関して、それまでの学習内容に比べて難易度の高い内容が多く、習熟の程度によっては取組に配慮を要する。②（6年 P.36,37）（4年 P.50,51）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○鑑賞の学習では、聴いた曲の雰囲気やイメージを書く学習が設定されており、児童によっては難しく感じる事が予想されるため、指導に配慮を要する。②（3年 P.57）（4年 P.55）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○楽譜につけられた歌詞のフォントで、線が細いものがあり、見づらいつと感じる児童に対して配慮を要する。③（4年 P.82）（5年 P.63）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

音楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○学習指導要領に示されている「くり返し（反復）」「変化」「よびかけとこたえ」等の〔共通事項〕（音楽を形づくっている要素）が楽譜や図で示されており、どのように表現をすればよいかわかりやすく、自主的・自発的な学習が促されるよう配慮されている。1-①（3年 P. 34, 35）（4年 P. 37） ○学習の段階が明確に示されており、どのような内容を学ぶのかがわかりやすいため補充的な学習に取り組ませやすい。1-②（1年 P. 48, 49）（5年 P. 38, 39） ○鑑賞の学習では、感じたことを自由に書く学習から、なぜそう感じたのかを具体的に考えさせる学習へと段階的に取り組めるよう設定されており、曲の特徴や演奏を意識しながら言語化できるよう配慮されている。2-②（3年 P. 47）（6年 P. 37） ○共通教材が単元のねらいにそって配置されており、体系的・継続的に学習できるよう配慮されている。3-③（1・2年 P. 5, 6）（3～6年 P. 6, 7） ○「チャレンジ」では学習内容について地域や家族との関わりを通してさらに学びを充実させる活動が示されており、生活と音楽の関わりについて考えを深められるよう工夫されている。4-①（3年 P. 63）（6年 P. 42）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習指導要領に示されている「くり返し（反復）」「変化」「よびかけとこたえ」等の〔共通事項〕（音楽を形づくっている要素）が楽譜や図で示されており、どのように表現をすればよいかわかりやすく、自主的・自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（3年 P. 34, 35）（4年 P. 37） ○学習の段階が明確に示されており、どのような内容を学ぶのかがわかりやすいため補充的な学習に取り組ませやすい。②（1年 P. 48, 49）（5年 P. 38, 39）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○鑑賞の学習では、感じたことを自由に書く学習から、なぜそう感じたのかを具体的に考えさせる学習へと段階的に取り組めるよう設定されており、曲の特徴や演奏を意識しながら言語化できるよう配慮されている。②（3年 P. 47）（6年 P. 37）
	3 学びを支える教育環境の実現	○共通教材が単元のねらいにそって配置されており、体系的・継続的に学習できるよう配慮されている。③（1・2年 P. 5, 6）（3～6年 P. 6, 7） ○巻末に楽典などの資料がまとめられており、学習が理解しやすくなるよう配慮されている。⑤（3～6年 P. 84, 85）
	4 構成上の工夫	○「チャレンジ」では学習内容について地域や家族との関わりを通してさらに学びを充実させる活動が示されており、生活と音楽の関わりについて考えを深められるよう工夫されている。①（3年 P. 63）（6年 P. 42） ○UDフォントが使用されており、すべての児童が学びやすい構成となっている。③（各学年全ページ）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○歌詞の内容に合った適切な写真や挿絵が十分に配置されていない箇所があり、歌詞の情景を思い浮かべながら歌わせたり演奏させたりする際の指導に配慮を要する。②（5年 P. 12, 13）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

図画工作		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○単元の冒頭に、めあてと使用する道具、材料がわかりやすく表記されており、児童が主体的に考え、自由に表現できるよう工夫されている。1-①（3.4年下 P.30）（5.6年下 P.46） ○「小さな美術館」では、鑑賞の観点が明記されていることや、ふりかえりシートが充実していることで、作品の見方や感じ方を深めることができるよう配慮されている。2-②（3.4年上 P.26）（5.6年上 P.38） ○全学年に共通して身近な材料（例：粘土）で取り組める題材が設定されており、発達段階に応じた体系的、継続的な学習につながるよう工夫されている。3-③（3.4年上 P.34）（5.6年下 P.34） ○全学年すべての単元において、ページ右下に他教科との関連を具体的な単元名で明記されており、教科等横断的な視点をもって学習に取り組めるよう配慮されている。4-①（3.4年上 P.25）（5.6年上 P.29） ○全題材において、レベルやアプローチがパターン化されているので、個々の習熟にあった発展的学習につなげる点において課題がある。1-②（3.4年上 P.48）（5.6年上 P.32）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の冒頭に、めあてと使用する道具、材料がわかりやすく表記されており、児童が主体的に考え、自由に表現できるよう工夫されている。①（3.4年下 P.30）（5.6年下 P.46）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「小さな美術館」では、鑑賞の観点が明記されていることや、ふりかえりシートが充実していることで、作品の見方や感じ方を深めることができるよう配慮されている。②（3.4年上 P.26）（5.6年上 P.38）
	3 学びを支える教育環境の実現	○全学年に共通して身近な材料（例：粘土）で取り組める題材が設定されており、発達段階に応じた体系的、継続的な学習につながるよう工夫されている。③（3.4年上 P.34）（5.6年下 P.34）
	4 構成上の工夫	○全学年すべての単元において、ページ右下に他教科との関連を具体的な単元名で明記されており、教科等横断的な視点をもって学習に取り組めるよう配慮されている。①（3.4年上 P.25）（5.6年上 P.29） ○作品の写真の配置が適切であり、視覚的に児童が理解しやすいよう工夫されている。②（1.2年下 P.54）（3.4年上 P.52）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○全題材において、レベルやアプローチがパターン化されているので、個々の習熟にあった発展的学習につなげる点において課題がある。②（3.4年上 P.48）（5.6年上 P.32）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

図画工作		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○題材の作品例が豊富に示されており、児童が自ら好きな色を選んだり、考えてつくったり自主的、主体的に活動できるよう工夫されている。1-①（1.2年上 P.20）（3.4年上 P.10） ○構図やデザインを具体的に考えられるよう作品の紹介の仕方が工夫され、作品の見方や感じ方を広げたり深めたりできるよう配慮されている。2-②（5.6年上 P.32）（5.6年下 P.14） ○单元ごとに、目標や評価規準の観点が見記されており、児童が題材（例：版画）のめあてを理解しやすく、体系的、継続的な学びにつながるよう工夫されている。3-③（1.2年下 P.50）（5.6年下 P.46） ○全題材において、レベルやアプローチがパターン化されているので、個々の習熟にあった発展的学習につなげる点において課題がある。1-②（1.2年下 P.32）（3.4年上 P.30） ○ページ右下の他教科との関連を示す箇所に具体的な单元名の記載がないため、学年が上がるほど関連性が分かりにくい。4-①（3.4年下 P.21）（5.6年下 P.27）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○題材の作品例が豊富に示されており、児童が自ら好きな色を選んだり、考えてつくったり自主的、主体的に活動できるよう工夫されている。①（1.2年上 P.20）（3.4年上 P.10）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○構図やデザインを具体的に考えられるよう作品の紹介の仕方が工夫され、作品の見方や感じ方を広げたり深めたりできるよう配慮されている。②（5.6年上 P.32）（5.6年下 P.14）
	3 学びを支える教育環境の実現	○单元ごとに、目標や評価規準の観点が見記されており、児童が題材（例：版画）のめあてを理解しやすく、体系的、継続的な学びにつながるよう工夫されている。③（1.2年下 P.50）（5.6年下 P.46）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○全題材において、レベルやアプローチがパターン化されているので、個々の習熟にあった発展的学習につなげる点において課題がある。②（1.2年下 P.32）（3.4年上 P.30）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○ページ右下の他教科との関連を示す箇所に具体的な单元名の記載がないため、学年が上がるほど関連性が分かりにくい。①（3.4年下 P.21）（5.6年下 P.27）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

家庭		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元ごとに「話し合おう」、「考えよう」または「調べよう」、「やってみよう」、「深めよう」の小見出しがあり、学習のめあてが明示されているので、課題意識を持って主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。1-①（5年 P. 28～30, 34）（6年 P. 84, 86, 87, 91） ○「いつも確かめよう」では、調理や製作の手順を適宜確かめながら学習を進められるようになっていることで、個々の習熟に応じて補充的に活用できるよう工夫されている。1-②（5年 P. 21）（6年 P. 75） ○生活をよりよくするために児童自らが課題をみつけ、計画を立てて実践する場面が「生活の課題と実践 生活を変えるチャンス」として設定されており、体験活動を通して学習が深められるよう工夫されている。3-③（5年 P. 65～67）（6年 P. 121, 134） ○整理整頓と掃除、涼しい住まい方や着方と洗濯についてなど、課題が異なる学習内容を一つの単元にまとめているため、課題が捉えにくく指導上の工夫を要する。2-②（5年 P. 55, 56, 60）（6年 P. 93～95, 98～99） ○買い物や掃除のように日常生活において必要な知識を習得する際の教科等横断的な表記が明確ではないため、他教科との関連についての配慮を要する。4-①（5年 P. 36～42, 58, 59）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元ごとに「話し合おう」、「考えよう」または「調べよう」、「やってみよう」、「深めよう」の小見出しがあり、学習のめあてが明示されているので、課題意識を持って主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。①（5年 P. 28～30, 34）（6年 P. 84, 86, 87, 91） ○「いつも確かめよう」では、調理や製作の手順を適宜確かめながら学習を進められるようになっていることで、個々の習熟に応じて補充的に活用できるよう工夫されている。②（5年 P. 21）（6年 P. 75）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○生活をよりよくするために児童自らが課題を設定し、計画を立てて実践する場面が「生活の課題と実践 生活を変えるチャンス」として設定されており、体験活動を通して学習が深められるよう工夫されている。③（5年 P. 65～67）（6年 P. 121, 134）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○整理整頓と掃除、涼しい住まい方や着方と洗濯についてなど、課題が異なる学習内容を一つの単元にまとめているため、課題が捉えにくく指導上の工夫を要する。②（5年 P. 55, 56, 60）（6年 P. 93, 94, 100）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○買い物や掃除のように日常生活において必要な知識を習得する際の教科等横断的な表記が明確ではないため、他教科との関連についての配慮を要する。①（5年 P. 36～42, 58, 59）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

家庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○単元の導入部分に、学習のめあてと振り返りのためのチェックボックスが記載されているため、児童がめあてを明確にして主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。1-①（5年 P.10, 20）（6年 P.84, 88） ○調理や製作の単元では、例示が豊富に掲載されており、児童が個々の習熟のレベルに応じて発展的・補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。1-②（5年 P.19, 23, 27, 44）（6年 P.111, 117, 118, 120, 123） ○5年生での学習と6年生での学習の接続部分に「生活の課題と実践例」という提案場面があり、5年生での学習内容を実生活に活用するための具体的な活動例が複数示されており、児童の課題解決能力の育成に適している。2-②（5年 P.80～83） ○各体験活動において、具体的実践場面が複数明示されており、児童が継続的に学びを深められるよう配慮されている。3-③（5年 P.10, 14, 15, 17, 40, 50）（6年 P.90, 101, 123） ○SDGs についての表記があるが、教科との関連については示されていないため、教科等横断的に学習が進められるよう工夫を要する。4-①（5年 P.2, P.79）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の導入部分に、学習のめあてと振り返りのためのチェックボックスが記載されているため、児童がめあてを明確にして主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。①（5年 P.10, 20）（6年 P.84, 88） ○調理や製作の単元では、例示が豊富に掲載されており、児童が個々の習熟のレベルに応じて発展的・補充的な学習に取り組みやすいよう工夫されている。②（5年 P.19, 23, 27, 44）（6年 P.111, 117, 118, 120, 123）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○5年生での学習と6年生での学習の接続部分に「生活の課題と実践例」という提案場面があり、5年生での学習内容を実生活に活用するための具体的な活動例が複数示されており、児童の課題解決能力の育成に適している。②（5年 P.80～83）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各体験活動において、具体的実践場面が複数明示されており、児童が継続的に学びを深められるよう配慮されている。③（5年 P.10, 14, 15, 17, 40, 50）（6年 P.90, 101, 123） ○発展的な学習として防災についてまとめられており、地域社会の一員として家庭や地域との連携について考えを深めたり気づきを促したりできるよう工夫されている。④（6年 P.144～145）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○SDGs についての表記があるが、教科との関連については示されていないため、教科等横断的に学習が進められるよう工夫を要する。4-①（5年 P.2, P.79）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各単元の冒頭で日常起こりうる場面を提示することで、学習課題につながる気づきを促すよう工夫されており、課題解決の道筋を自分事として捉えやすくなるよう配慮がなされている。1-①（5・6年 P.27）（3・4年 P.17） ○各章ごとに写真やイラスト等の資料が配置されており、児童の習熟に応じて命や健康を守るスキルを発展的に学ぶことができるように配慮されている。1-②（5・6年 P.50）（3・4年 P.14,15） ○1単位時間が4つのステップで構成されており、児童が、対話を通して自分の考えを深めたり、学んだ内容を実生活で生かす場面を考えたりすることができるよう配慮されている。2-②（5・6年 P.28～30）（3・4年 P.6～12） ○視聴覚教材や統計資料、写真やイラスト等の資料が配置されており、個々の習熟度に応じて学ぶことができるように配慮されている。3-②（3・4年 P.20）（5・6年 P.58,59） ○学年ごとの関連や各教科との関連が教科書に明記されており、教科等横断的な視点が明確になる点で特に優れている。4-①（5・6年 P.29）（3・4年 P.15）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各単元の冒頭で日常起こりうる場面を提示することで、学習課題につながる気づきを促すよう工夫されており、課題解決の道筋を自分事として捉えやすくなるよう配慮がなされている。①（5・6年 P.27）（3・4年 P.17） ○各章ごとに写真やイラスト等の資料が配置されており、児童の習熟に応じて命や健康を守るスキルを発展的に学ぶことができるように配慮されている。②（5・6年 P.50）（3・4年 P.14,15） ○各章のとびらに、持続可能な社会づくりに向けた目標が明示されており、今日的な課題に対応できるよう配慮がなされている。③（3・4年 P.6）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○1単位時間が4つのステップで構成されており、児童が、対話を通して自分の考えを深めたり、学んだ内容を実生活で生かす場面を考えたりすることができるよう配慮されている。②（5・6年 P.28～30）（3・4年 P.6～12）
	3 学びを支える教育環境の実現	○視聴覚教材や統計資料、写真やイラスト等の資料が配置されており、個々の習熟度に応じて学ぶことができるように配慮されている。②（3・4年 P.20）（5・6年 P.58,59） ○学習内容や思考・判断した内容を記入するスペースが豊富に作られており、教科書を通じて家庭との連携が図りやすくなるように配慮されている。④（3・4年 P.28～32）
	4 構成上の工夫	○学年ごとの関連や各教科との関連が教科書に明記されており、教科等横断的な視点が明確になる点で特に優れている。①（5・6年 P.29）（3・4年 P.15）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○見開きの2ページに、学習内容がまとめられており、児童が学習の見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮されている。1-①（5・6年 P. 22, 23）（3・4年 P. 10, 11） ○学習内容の確認がしやすくなっており、児童の習熟に応じて健康課題の解決と実践化を促すような配慮がなされている。1-②（3・4年 P. 26, 27）（5・6年 P. 22～27） ○視聴覚教材や資料などが適切に配置されており、児童が活用しやすく学習効果が上がるよう工夫されている。3-②（3・4年 P. 16）（5・6年 P. 44～47） ○他教科との関連等が示されており、教科等横断的な視点に配慮されている。4-①（3・4年 P. 28）（5・6年 P. 46） ○毎日の生活を比較して、学びを深めるための視覚的な資料が配置されていないため、自己の生活課題を見つけにくく、考えを深めるために配慮を要する。2-②（3・4年 P. 12, 13）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○見開きの2ページに、学習内容がまとめられており、児童が学習の見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮されている。①（5・6年 P. 22, 23）（3・4年 P. 10, 11） ○学習内容の確認がしやすくなっており、児童の習熟に応じて健康課題の解決と実践化を促すような配慮がなされている。②（3・4年 P. 26, 27）（5・6年 P. 22～27）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○視聴覚教材や資料などが適切に配置されており、児童が活用しやすく学習効果が上がるよう工夫されている。②（3・4年 P. 16）（5・6年 P. 44～47）
	4 構成上の工夫	○他教科との関連等が示されており、教科等横断的な視点に配慮されている。①（3・4年 P. 28）（5・6年 P. 46）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○毎日の生活を比較して、学びを深めるための視覚的な資料が配置されていないため、自己の生活課題を見つけにくく、考えを深めるために配慮を要する。②（3・4年 P. 12, 13）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健		大修館（株式会社大修館書店）
総 評		○学びを広げるための写真やイラスト等の資料が配置されており、習熟に応じて発展的・補充的な学習に取り組みやすいように配慮されている。1-②（3・4年 P. 22, 23）（5・6年 P. 36, 37） ○学習の流れがわかりやすく明示されており、まとめでは、考えを深めさせるための発問が工夫されているなど補充的・発展的な学習への配慮がなされている。2-②（5・6年 P. 32～35）（3・4年 P. 26～29） ○考えたり調べたりするための視聴覚教材や資料が比較されるように配置されており、児童の学びが深められるような工夫がなされている。3-②（3・4年 P. 35）（5・6年 P. 51～55） ○課題をつかむ段階で自主的な考えをもたせるための選択肢が少ないため、児童が主体的に学習課題を選択する機会を設けるよう配慮を要する。1-①（3・4年 P. 18）（5・6年 P. 64, 66） ○章の始まりが見開きページになっておらず、左ページの煩雑な情報が目に入るため、導入部分で生活との結びつきを捉えにくく配慮を要する。4-①（3・4年 P. 8, 9）（5・6年 P. 6, 7）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学びを広げるための写真やイラスト等の資料が配置されており、習熟に応じて発展的・補充的な学習に取り組みやすいように配慮されている。②（3・4年 P. 22, 23）（5・6年 P. 36, 37）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習の流れがわかりやすく明示されており、まとめでは、考えを深めさせるための発問が工夫されているなど補充的・発展的な学習への配慮がなされている。②（5・6年 P. 32～35）（3・4年 P. 26～29）
	3 学びを支える教育環境の実現	○考えたり調べたりするための視聴覚教材や資料が比較されるように配置されており、児童の学びが深められるような工夫がなされている。②（3・4年 P. 35）（5・6年 P. 51～55）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○課題をつかむ段階で自主的な考えをもたせるための選択肢が少ないため、児童が主体的に学習課題を選択する機会を設けるよう配慮を要する。①（3・4年 P. 18）（5・6年 P. 64, 66）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○章の始まりが見開きページになっておらず、左ページの煩雑な情報が目に入るため、導入部分で生活との結びつきを捉えにくく配慮を要する。①（3・4年 P. 8, 9）（5・6年 P. 6, 7）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健		文教社（株式会社文教社）
総 評		○単元を通しての課題が提示されているため、自らの健康状態を振り返り心の発達や健康課題を見つけることができるように配慮されている。2-②（5・6年 P. 4～7）（3・4年 P. 14～18） ○「もっと考えよう課」と題して学びを深めるために統計資料やイラスト、写真等が示されており、児童が発展的な学習を進めやすいように配慮されている。3-②（5・6年 P. 42, 43）（3・4年 P. 31） ○学習を進めるにあたって、児童の興味関心を高めたり学習の意義を理解させたりするための内容が乏しく、指導にあたって配慮を要する。1-①（3・4年 P. 1）（5・6年 P. 1） ○習熟に応じて発展的な学習を進めるにあたり、資料が掲載されているものの情報が多く活用しにくいいため、指導にあたって配慮を要する。1-②（3・4年 P. 22～24）（5・6年 P. 32～36） ○既習事項との関連や、他教科との関連が明確になっておらず、教科等横断的な視点から配慮を要する。4-①（5・6年 P. 32～37）（3・4年 P. 34, 35）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元を通しての課題が提示されているため、自らの健康状態を振り返り心の発達や健康課題を見つけることができるように配慮されている。②（5・6年 P. 4～7）（3・4年 P. 14～18）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「もっと考えよう課」と題して学びを深めるために統計資料やイラスト、写真等が示されており、児童が発展的な学習を進めやすいように配慮されている。②（5・6年 P. 42, 43）（3・4年 P. 31）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○学習を進めるにあたって、児童の興味関心を高めたり学習の意義を理解させたりするための内容が乏しく、指導にあたって配慮を要する。①（3・4年 P. 1）（5・6年 P. 1） ○習熟に応じて発展的な学習を進めるにあたり、資料が掲載されているものの情報が多く活用しにくいいため、指導にあたって配慮を要する。②（3・4年 P. 22～24）（5・6年 P. 34～36）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○既習事項との関連や、他教科との関連が明確になっておらず、教科等横断的な視点から配慮を要する。①（5・6年 P. 32～37）（3・4年 P. 34, 35）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健		光文（株式会社光文書院）
総 評		○導入部分において、活躍しているスポーツ選手などのメッセージが掲載されており、児童の興味関心が高まるよう配慮されている。1-①（5・6年 表紙裏とP.1）（3・4年 表紙裏とP.1） ○児童自らの生活の振り返りを重視した学習の流れになっており、学習内容を自分事として捉えやすく、考えを深め広げやすいような発問が工夫されているなど、配慮がなされている。2-②（5・6年 P.22,23）（3・4年 P.34,35） ○多岐にわたる資料が配置されており、児童が資料を活用しながら多角的に学びを深められるよう配慮されている。3-②（5・6年 P.34,35）（3・4年 P.37～39） ○「学んだことを生かそう」で実践につながる発問が具体的ではないため、個々の習熟に合わせて発展的に学習するのに、配慮を要する。1-②（5・6年 P.11）（3・4年 P.11） ○教科との関連や生活を振り返るための情報が十分でないため、配慮を要する。4-①（3・4年 P.16,17）（5・6年 P.32,33）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○導入部分において、活躍しているスポーツ選手などのメッセージが掲載されており、児童の興味関心が高まるよう配慮されている。①（5・6年 表紙裏とP.1）（3・4年 表紙裏とP.1）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○児童自らの生活の振り返りを重視した学習の流れになっており、学習内容を自分事として捉えやすく、考えを深め広げやすいような発問が工夫されているなど、配慮がなされている。②（5・6年 P.22,23）（3・4年 P.34,35）
	3 学びを支える教育環境の実現	○多岐にわたる資料が配置されており、児童が資料を活用しながら多角的に学びを深められるよう配慮されている。②（5・6年 P.34,35）（3・4年 P.37～39）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「学んだことを生かそう」で実践につながる発問が具体的ではないため、個々の習熟に合わせて発展的に学習するのに、配慮を要する。②（5・6年 P.11）（3・4年 P.11）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○教科との関連や生活を振り返るための情報が十分でないため、配慮を要する。①（3・4年 P.16,17）（5・6年 P.32,33）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

保健		学研（株式会社 Gakken）
総 評		○学習課題がわかりやすく提示されており、児童の興味関心を高める工夫がなされている。1-①（5・6年 P.30～33）（3・4年 P.12～15） ○「ほけんのはこ」と題して、学習内容に関連した発展的な資料やコラムが小單元ごとに設けられており、個に応じて補充的な学習が進められるように配慮されている。1-②（5・6年 P.19）（3・4年 P.15） ○「自分で考える」「みんなと考える」「身に付けたことを生かす」という3段階になっており、児童が学習の流れをつかみやすいように配慮されている。2-②（3・4年 P.20～23）（5・6年 P.30～33） ○心の発達や健康な生活を考えさせる資料が十分ではないため、児童が学びを深めるにあたり、配慮を要する。3-②（5・6年 P.10,11）（3・4年 P.22,23） ○章の始まりが見開きページになっておらず、左ページの説明の情報が目に入るため、学習の流れがつかみやすいよう見開きにする等の工夫を要する。4-①（3・4年 P.6,7）（5・6年 P.6,7）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習課題がわかりやすく提示されており、児童の興味関心を高める工夫がなされている。①（5・6年 P.30～33）（3・4年 P.12～15） ○「ほけんのはこ」と題して、学習内容に関連した発展的な資料やコラムが小單元ごとに設けられており、個に応じて補充的な学習が進められるように配慮されている。②（5・6年 P.19）（3・4年 P.15）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「自分で考える」「みんなと考える」「身に付けたことを生かす」という3段階になっており、児童が学習の流れをつかみやすいように配慮されている。②（3・4年 P.20～23）（5・6年 P.30～33）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○心の発達や健康な生活を考えさせる資料が十分ではないため、児童が学びを深めるにあたり、配慮を要する。②（5・6年 P.10,11）（3・4年 P.22,23）
	4 構成上の工夫	○章の始まりが見開きページになっておらず、左ページの説明の情報が目に入るため、学習の流れがつかみやすいよう見開きにする等の工夫を要する。①（3・4年 P.6,7）（5・6年 P.6,7）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○単元の目標を確認した上で自分なりの目標を設定できるよう配慮がされていることで、自発的に学習を進められるよう工夫されている。1-①（5年 P. 8, 9）（6年 P. 6, 7） ○単元で学習した表現を活用するためにフレーズの一部分に色を付け、入れ替えて自分の考えを伝えやすいように工夫されている。2-②（5年 P. 12, 22 Enjoy Communication） ○発達段階に沿って、身近なことから徐々に視野を広げられるようなテーマ構成をしていることで、体系的・継続的に学習を進められるように配慮されている。3-③（5年 P. 4, 5）（6年 P. 4, 5） ○各単元に関連した内容で環境問題から SDGs、多様性などについて取り上げられており、教科等横断的取り組みを円滑にするよう工夫されている。4-①（5年 P. 15, 80, 81）（6年 P. 66, 67） ○児童が自分の考えや気持ちを表現する活動において、書くなどの作業量が多いため、苦手な児童にとって指導に配慮を要する。1-②（5年 P. 12, 13）（6年 P. 20, 21）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元の目標を確認した上で自分なりの目標を設定できるよう配慮されていることで、自発的に学習を進められるよう工夫されている。①（5年 P. 8, 9）（6年 P. 6, 7）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元で学習した表現を活用するためにフレーズの一部分に色を付け、入れ替えて自分の考えを伝えやすいように工夫されている。②（5年 P. 12, 22 他 Enjoy Communication）
	3 学びを支える教育環境の実現	○発達段階に沿って、身近なことから徐々に視野を広げられるようなテーマ構成をしていることで、体系的・継続的に学習を進められるように配慮されている。③（5年 P. 4, 5）（6年 P. 4, 5）
	4 構成上の工夫	○各単元に関連した内容で環境問題から SDGs、多様性などについて取り上げられており、教科等横断的取り組みを円滑にするよう工夫されている。①（5年 P. 15, 80, 81）（6年 P. 66, 67）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○児童が自分の考えや気持ちを表現する活動において、書くなどの作業量が多いため、苦手な児童にとって指導に配慮を要する。②（5年 P. 12, 13）（6年 P. 20, 21）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○書き込み欄が狭いため、書くことが苦手な児童が習熟度に応じた学習を進めていく点で配慮を要する。③（5年 P. 51）（6年 P. 61, 84）
備考		○スローラーナーが活用でき、ゆっくり聞きたい、字幕に合わせて聞きたいという児童の実態に合わせて個別最適な学びになるように工夫されている。

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○Activity にイラストと会話例・活動のポイントが示されていることで視覚的にわかりやすく、「やりとり」「発表」の様子をイメージしやすいため、興味を持って取り組みやすいよう工夫されている。1-①（5年 P.41）（6年 P.55,57） ○場面や状況が写真やイラストでわかりやすく示され、段階的に表現が発展していく構成であるため、苦手意識のある児童もスムーズに発展的な学習に取り組めるよう配慮されている。1-②（5年 P.96）（6年 P.70,75） ○Can-Do チェックが巻末にあるため使いづらい点や、「わかる」「使える」という分類が不明瞭なため、児童が基礎的な力を習得できたのかを意識する上で工夫を要する。2-②（5年 P.128）（6年 P.128） ○Japan Map /World Map において、すでに学んだ表現等を使って、継続的に伝え合う活動に取り組めるよう提示されているが、具体的な活動例が少なく取り組みが広がりにくい点、指導に工夫を要する。3-③（5年 P.126）（6年 P.126） ○Story Time では日本や世界の名所や四季などが紹介されており、社会科などとの教科等横断的な学習につなげる活動が予想されるが、取り上げている情報に統一感がないため、指導に工夫を要する。4-①（5年 P.43,59）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○Activity にイラストと会話例・活動のポイントが示されていることで視覚的にわかりやすく、「やりとり」「発表」の様子をイメージしやすいため、興味を持って取り組みやすいよう工夫されている。①（5年 P.41）（6年 P.55,57） ○場面や状況が写真やイラストでわかりやすく示され、段階的に表現が発展していく構成であるため、苦手意識のある児童もスムーズに発展的な学習に取り組めるよう配慮されている。②（5年 P.96）（6年 P.70,75）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○Can-Do チェックが巻末にあるため使いづらい点や、「わかる」「使える」という分類が不明瞭なため、児童が基礎的な力を習得できたのかを意識する上で工夫を要する。②（5年 P.128）（6年 P.128）
	3 学びを支える教育環境の実現	○Japan Map /World Map において、すでに学んだ表現等を使って、継続的に伝え合う活動に取り組めるよう提示されているが、具体的な活動例が少なく取り組みが広がりにくい点、指導に工夫を要する。③（5年 P.126）（6年 P.126）
	4 構成上の工夫	○Story Time では日本や世界の名所や四季などが紹介されており、社会科などとの教科等横断的な学習につなげる活動が予想されるが、取り上げている情報に統一感がないため、指導に工夫を要する。①（5年 P.43,59）
備考		○字幕機能がなく、文字表記もないため、文字と音声とのつながりを定着させるための工夫を要する。

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○各 Unit において Hop/Step/Jump と構成が統一されていることで、見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるように配慮されている。1-①（5年 P. 11, 13, 34）（6年 P. 11, 13, 34） ○自分の考えや気持ちを伝え合う Jump の活動について、段階的に準備を進められるような構成になっており、イラストや活動ポイントが配置されているため、スムーズに言語活動へ進められるよう工夫されている。2-②（5年 P. 74, 75）（6年 P. 34, 35） ○自分の考えや気持ちを伝え合う Jump の活動が学期に1回設定されており、複数単元の既習表現を使う機会を通して学力の定着がされるように工夫されている。3-③（5年 P. 34, 74）（6年 P. 34, 74） ○発展的な学習として、「みんなで歌おう」で英語の歌が紹介されているが、歌を提示するだけで個々の習熟に応じて発展させる方法や活動が提示されていないため、指導上の配慮を要する。1-②（5年 P. 63, 103）（6年 P. 53, 103） ○Hello World では、世界の生活の様子や文化が紹介されており、社会科との教科等横断的な視点での活動が予想されるが、日本語での紹介文が詳細であり、英語での説明を聞かずに理解できることが考えられるため、指導に工夫を要する。4-①（5年 P. 50, 51）（6年 P. 62, 92）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各 Unit において Hop/Step/Jump と構成が統一されていることで、見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるように配慮されている。①（5年 P. 11, 13, 34）（6年 P. 11, 13, 34）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○自分の考えや気持ちを伝え合う Jump の活動について、段階的に準備を進められるような構成になっており、イラストや活動ポイントが配置されているため、スムーズに言語活動へ進められるよう工夫されている。②（5年 P. 74, 75）（6年 P. 34, 35）
	3 学びを支える教育環境の実現	○自分の考えや気持ちを伝え合う Jump の活動が学期に1回設定されており、複数単元の既習表現を使う機会を通して学力の定着がされるように工夫されている。③（5年 P. 34, 74）（6年 P. 34, 74）
	4 構成上の工夫	○Let's Read & Write には児童が書く欄のすぐ上に見本が配置されていたり、発音の特徴が容易に識別できるアルファベットカードがあったりするなど、児童にとって学習が進めやすいよう配慮されている。③（5年 P. 15, 17）（5年巻末アルファベット表）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○発展的な学習として、「みんなで歌おう」で英語の歌が紹介されているが、歌を提示するだけで個々の習熟に応じて発展させる方法や活動が提示されていないため、指導上の配慮を要する。②（5年 P. 63, 103）（6年 P. 53, 103）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○Hello World では、世界の生活の様子や文化が紹介されており、社会科との教科等横断的な視点での活動が予想されるが、日本語での紹介文が詳細であり、英語での説明を聞かずに理解できることが考えられるため、指導に工夫を要する。①（5年 P. 50, 51）（6年 P. 62, 92）
備考		○単元のゴールを提示するモデル動画が、さまざまな発表形式で示されているため児童が目指す姿をイメージできるよう配慮されている。

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○ワークシートは、言語活動（発表・やりとり）の際に活用しやすいよう、裏面に個々に発表メモを書くスペースがあるため、児童が自発的に学びを進められるよう配慮されている。1-①（5年巻末）（6年巻末） ○Lessonの作りが、「聞く」「話す」「読む」「書く」活動をした後に、(Final Activity)で領域を組み合わせた活動をするという流れで構成されているため、体系的・継続的に学べるように工夫されている。3-③（5年 P. 12, 14, 16, 17）（6年 P. 12, 14, 15, 17） ○Read and Act では、「聞く」から「読む」だけではなく「話す」（「演じる」）に発展する流れになっているが、児童が発展的な活動に取り組むためには、発音ポイントや言語活動の事例提案などの提示が別途必要であり、指導にあたって工夫を要する。1-②（5年 P. 86）（6年 P. 66） ○Final Activity では、「話す」（発表・やりとり）活動をする場面設定がされているが、児童が自分の気持ちを伝え合うためには会話内容例などが別途必要であり、指導にあたって工夫を要する。2-②（5年 P. 73, 105）（6年 P. 49） ○名所・名物マップを活用した社会科などとの教科等横断的な学習が予想されるが、イラストや写真の配置に統一感がないため、指導にあたって工夫を要する。4-①（5年 P. 66）（6年 P. 56）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○ワークシートは、言語活動（発表・やりとり）の際に活用しやすいよう、裏面に個々に発表メモを書くスペースがあるため、児童が自発的に学びを進められるよう配慮されている。①（5年巻末）（6年巻末）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○Lessonの作りが、「聞く」「話す」「読む」「書く」活動をした後に、(Final Activity)で領域を組み合わせた活動をするという流れで構成されているため、体系的・継続的に学べるように工夫されている。③（5年 P. 12, 14, 16, 17）（6年 P. 12, 14, 15, 17）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○Read and Act では、「聞く」から「読む」だけではなく「話す」（「演じる」）に発展する流れになっているが、児童が発展的な活動に取り組むためには、発音ポイントや言語活動の事例提案などの提示が別途必要であり、指導にあたって工夫を要する。②（5年 P. 86）（6年 P. 66）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○Final Activity では、「話す」（発表・やりとり）活動をする場面設定がされているが、児童が自分の気持ちを伝え合うためには会話内容例などが別途必要であり、指導にあたって工夫を要する。②（5年 P. 73, 105）（6年 P. 49）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○名所・名物マップを活用した社会科などとの教科等横断的な学習が予想されるが、イラストや写真の配置に統一感がないため、指導にあたって工夫を要する。①（5年 P. 66）（6年 P. 56）
備考		○チャンツが音声のみで、児童が視覚的に表現を確認することができるよう、配慮を要する。

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○各 Unit の単元冒頭に、学習内容の活用場面がイラストで分かりやすく提示されており、自ら伝える場面や学習のゴールをイメージしやすく見通しをもって主体的に取り組めるように工夫されている。1-①（5年 単元見開き P. 16～17）（6年 単元見開き P. 14～15） ○単元構成が Step 1・2 と 2 段階に設定されていることで、基礎的な知識・技能の活用から発展的な言語活動へスムーズに取り組めるよう構成上の工夫が見られる。1-②（5年 P. 18～21）（6年 P. 16～19） ○Picture Dictionary や Plus One に Response の例や活動が提示されており、思考力・判断力・表現力を養う工夫がされている。2-②（Picture Dictionary P. 24）（Plus One 5年 P. 21, 29） ○巻末の All About Me をポートフォリオとして活用することで、継続的に学びを深めるよう配慮されている。3-③（5年 P. 110）（6年 P. 110） ○金子みすゞの詩を使った活動を取り入れたり、北海道の名所にウポポイを入れたり、災害に関するテーマを取り上げたりすることで、道徳教育や人権教育など、他教科の学びを自然とつなげられるよう配慮されている。4-①（5年 P. 78, 101）（6年 P. 31）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各 Unit の単元冒頭に、学習内容の活用場面がイラストで分かりやすく提示されており、自ら伝える場面や学習のゴールをイメージしやすく見通しをもって主体的に取り組めるように工夫されている。①（5年 単元見開き P. 16～17）（6年 単元見開き P. 14～15） ○単元構成が Step 1・2 と 2 段階に設定されていることで、基礎的な知識・技能の活用から発展的な言語活動へスムーズに取り組めるよう構成上の工夫が見られる。②（5年 P. 18～21）（6年 P. 16～19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○Picture Dictionary や Plus One に Response の例や活動が提示されており、思考力・判断力・表現力を養う工夫がされている。②（Picture Dictionary P. 24）（Plus One 5年 P. 21, 29）
	3 学びを支える教育環境の実現	○巻末の All About Me をポートフォリオとして活用することで、継続的に学びを深めるよう配慮されている。③（5年 P. 110）（6年 P. 110）
	4 構成上の工夫	○金子みすゞの詩を使った活動を取り入れたり、北海道の名所にウポポイを入れたり、災害に関するテーマを取り上げたりすることで、道徳教育や人権教育など、他教科の学びを自然とつなげられるよう配慮されている。①（5年 P. 78, 101）（6年 P. 31）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○動画によっては音声がかもっていて聞き取りにくいものがあり、「聞く」ことに苦手意識のある児童には、配慮を要する。③（5年 P. 98～99）（6年 P. 92, 93）
備考		○再生速度を調整する機能があるが段階ごとの速度差が大きいため、使いやすさに工夫を要する。 ○Let's Listen では全体を通しての再生しかできないため、再度聞きたい箇所を個別再生できない点に工夫を要する。

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

英語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○付録シートとして会話を楽しむためのフレーズ集が、切り離し可能でついているため、言語活動の中で必要に応じて主体的に活用することができるよう配慮されている。1-①（5年 巻末）（6年 巻末） ○身に付けたい表現をチャンツで楽しみながら繰り返し表現することで慣れ親しませたり、発音のポイントやアクセントが明示されたりするなど、自然と補充的な学習が進められたりするよう工夫されている。1-②（5年 P.15, 19）（6年 P.17, 19） ○各単元のStep3に設定されている言語活動のActivityでは発表のイメージ図が提示されているが、具体的な会話例が提示されていないため、会話を続けるという基礎的な力の育成に工夫を要する。2-②（5年 P.39）（6年 P.33） ○Let's Read が1・2・3というステップを経るごとに長文化しており、継続性を持って「読む」力を育成する指導に工夫を要する。3-②（6年 P.79, 91, 101） ○日本の魅力解説や世界遺産解説は教科等横断的活動として社会科に結び付きやすい構成となっているが、日本語での解説が多いため、英語を使った取組みの提案や情報提示の仕方についての工夫を要する。4-①（5年 P.91）（6年 P.27）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○付録シートとして会話を楽しむためのフレーズ集が、切り離し可能でついているため、言語活動の中で必要に応じて主体的に活用することができるよう配慮されている。①（5年 巻末）（6年 巻末） ○身に付けたい表現をチャンツで楽しみながら繰り返し表現することで慣れ親しませたり、発音のポイントやアクセントが明示されたりするなど、自然と補充的な学習が進められたりするよう工夫されている。②（5年 P.15, 19）（6年 P.17, 19）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各単元のStep3に設定されている言語活動のActivityでは発表のイメージ図が提示されているが、具体的な会話例が提示されていないため、会話を続けるという基礎的な力の育成に工夫を要する。②（5年 P.39）（6年 P.33） ○Did You Know? では、文化や食べ物などの理解を深められるよう構成されているが、日本語での解説情報が多く、英語を「聞く」態度の育成には工夫を要する。③（5年 P.20）（6年 P.68）
	3 学びを支える教育環境の実現	○Let's Read が1・2・3というステップを経るごとに長文化しており、継続性を持って「読む」力を育成するに工夫を要する。②（6年 P.79, 91, 101）
	4 構成上の工夫	○日本の魅力解説や世界遺産解説は教科等横断的活動として社会科に結び付きやすい構成となっているが、日本語での解説が多いため、英語を使った取組みの提案や情報提示の仕方についての工夫を要する。①（5年 P.91）（6年 P.27）
備考		○白黒反転機能により、文字を強調することができるため児童の実態に合わせた活用ができるよう配慮されている。

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○「つながる・広がる」において、教材と関連する内容として、生活を支える人たちについての記載があり、発展的な学習を進められるよう工夫されている。1-②（4年 P.72）（6年 P.109） ○様々な立場から多面的に物事を捉えられるよう書き表し方が工夫されており、児童が道徳的価値の理解をもとに学習を深められるよう配慮されている。2-②（1年 P.78）（5年 P.119） ○役割を決め、演じて考える場面が適切に設定されており、体験的に登場人物の気持ちを理解することができるよう工夫されている。3-③（1年 P.108）（5年 P.125） ○「つなげる・広がる」において、関連する教科名が記載されており、巻末に他教科との関連についての表記があるため、教科等横断的な視点で学習できるよう工夫されている。4-①（4年 P.68）（6年 P.167） ○会話文中心の教材では、登場人物が多く単元の目標を捉えにくいいため、児童が自発的に課題意識をもって学習に取り組めるよう指導に配慮を要する。1-①（3年 P.58）（5年 P.58）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「つながる・広がる」において、教材と関連する内容として、生活を支える人たちについての記載があり、発展的な学習を進められるよう工夫されている。②（4年 P.72）（6年 P.109）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○様々な立場から多面的に物事を捉えられるよう書き表し方が工夫されており、児童が道徳的価値の理解をもとに学習を深められるよう配慮されている。②（1年 P.78）（5年 P.119）
	3 学びを支える教育環境の実現	○役割を決め、演じて考える場面が適切に設定されており、体験的に登場人物の気持ちを理解することができるよう工夫されている。③（1年 P.108）（5年 P.125）
	4 構成上の工夫	○「つなげる・広がる」において、関連する教科名が記載されており、巻末に他教科との関連についての表記があるため、教科等横断的な視点で学習できるよう工夫されている。①（4年 P.68）（6年 P.167）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○会話文中心の教材では、登場人物が多く単元の目標を捉えにくいいため、児童が自発的に課題意識をもって学習に取り組めるよう指導に配慮を要する。①（3年 P.58）（5年 P.58）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		○児童の生活体験を活かして学びを進められる教材が豊富に設定されており、自ら課題を捉えやすく主体的に学習活動に取り組むことができるよう工夫されている。1-①（3年 P.54）（4年 P.44） ○巻末の「学習内容一覧」では、他教科との関連について記載されており、教科等横断的に学習を深められるよう工夫されている。4-①（全学年巻末） ○巻末の振り返りシートが、感想や教材の印象を書くことにとどまるものが多く、学習内容を深められるよう補足的・発展的に活用するには工夫が必要である。1-②（全学年巻末） ○巻頭の「道徳で学習すること」「道徳の学び方」の提示が、全学年同一の表記であるため、児童の発達段階に応じた思考力や判断力、表現力の育成に配慮を要する。2-②（1年 P.2～5）（6年 P.2～5） ○役割演技についての記載が、1つの教材内で複数示されているため、児童が考えるべき内容を焦点化する指導に配慮を要する。3-③（2年 P.56, 57）（3年 P.65, 66）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○児童の生活体験を活かして学びを進められる教材が豊富に設定されており、自ら課題を捉えやすく主体的に学習活動に取り組むことができるよう工夫されている。①（3年 P.54）（4年 P.44）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材文の最後に、「新しく気づいたことがあった」「大切にしたいことがわかった」等をチェックする欄があることで、教材文を通して自己の生き方を振り返り考えを深められるよう工夫されている。③（5年 P.93）（6年 P.19）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○巻末の「学習内容一覧」では、他教科との関連について記載されており、教科等横断的に学習を深められるよう工夫されている。①（全学年巻末） ○「もくじ」のページの行間が適切で、さまざまなマークの説明も含めて情報量が精選されているため、児童が学習に対する見通しを持ちやすくなるよう配慮されている。③（全学年目次）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○巻末の振り返りシートが、感想や教材の印象を書くことにとどまるものが多く、学習内容を深められるよう補足的・発展的に活用するには工夫が必要である。②（全学年巻末）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○巻頭の「道徳で学習すること」「道徳の学び方」の提示が、全学年同一の表記であるため、児童の発達段階に応じた思考力や判断力、表現力の育成に配慮を要する。②（1年 P.2～5）（6年 P.2～5）
	3 学びを支える教育環境の実現	○役割演技についての記載が、1つの教材内で複数示されているため、児童が考えるべき内容を焦点化する指導に配慮を要する。③（2年 P.56, 57）（3年 P.65, 66）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○教材文の冒頭にその教材を通して学ぶ道徳的価値が示されていたり、教材の最後に振り返りの発問が提示されていたりと、児童が学習の見通しをもちながら主体的に教材文を読んだり、学習を振り返って自発的に感想を考えたりすることができるよう工夫されている。1-①（3年 P. 56, 59）（4年 P. 36, 39） ○教材の最後に、目標と関連する既習の教材名が提示されており、児童がこれまで学習した教材や自分の考えを振り返りながら、さらに考えを発展させることができるよう工夫されている。1-②（5年 P. 163）（6年 P. 109） ○教材文の最後にある「つなげよう」では、他教科との繋がりが表記されており、教科等横断的な視点が重視されている。4-①（3年 P. 31, 114）（6年 P. 24, 68） ○教材文に、児童が考えるべき道徳的態度的について説明的に記されているため、児童が多面的に考えたり判断したりできるよう指導に工夫を要する。2-②（5年 P. 99）（6年 P. 16～24） ○相手の立場や状況に応じた態度について考える手立てとしての役割演技の記載が少ないため、体験活動を通して継続的に学習できるよう配慮を要する。3-③（1年 P. 80）（2年 P. 72）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○教材文の冒頭にその教材を通して学ぶ道徳的価値が示されていたり、教材の最後に振り返りの発問が提示されていたりと、児童が学習の見通しをもちながら主体的に教材文を読んだり、学習を振り返って自発的に感想を考えたりすることができるよう工夫されている。①（3年 P. 56, 59）（4年 P. 36, 39） ○教材の最後に、目標と関連する既習の教材名が提示されており、児童がこれまで学習した教材や自分の考えを振り返りながら、さらに考えを発展させることができるよう工夫されている。②（5年 P. 163）（6年 P. 109）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○教材文の最後にある「つなげよう」では、他教科との繋がりが表記されており、教科等横断的な視点が重視されている。①（3年 P. 31, 114）（6年 P. 24, 68）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材文に、児童が考えるべき道徳的態度的について説明的に記されているため、児童が多面的に考えたり判断したりできるよう指導に工夫を要する。②（5年 P. 99）（6年 P. 16～24）
	3 学びを支える教育環境の実現	○相手の立場や状況に応じた態度について考える手立てとしての役割演技の記載が少ないため、体験活動を通して継続的に学習できるよう配慮を要する。③（1年 P. 80）（2年 P. 72）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○道徳ノートが一問一答形式ではなく、児童が考えをメモしたり絵や文章で表したりできるよう工夫されており、主体的に学習を進められるよう配慮されている。1-①（全学年道徳ノート） ○「ぐっと深める」では、教材と関連した内容に関して、個々の学習を深めるために、自分の思いを書く欄や話し合い活動について示されており、発展的・補足的な学習に取り組めるよう工夫されている。1-②（1年 P.26）（4年 P.136） ○教材文の登場人物の気持ちが変わる場面では、変容のきっかけとなる文章や心の動きを表す言葉が強調されており、児童が多面的・多角的に想像したり思考を深めたりできるよう工夫されている。2-②（2年 P.130, 131）（5年 P.50, 51） ○役割演技を扱う教材が、各学年において複数設定されており、児童が体験活動を通して自分事として問題について考えることができるよう工夫されている。3-③（5年 P.86, 118）（6年 P.30, 96） ○「心のベンチ」では、他教科との関連について明記されており、教科等横断的な意識をもって学習できるよう工夫されている。4-①（1年 P.122）（4年 P.24）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○道徳ノートが一問一答形式ではなく、児童が考えをメモしたり絵や文章で表したりできるよう工夫されており、主体的に学習を進められるよう配慮されている。①（全学年道徳ノート） ○「ぐっと深める」では、教材と関連した内容に関して、個々の学習を深めるために、自分の思いを書く欄や話し合い活動について示されており、発展的・補足的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（1年 P.26）（4年 P.136）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材文の登場人物の気持ちが変わる場面では、変容のきっかけとなる文章や心の動きを表す言葉が強調されており、児童が多面的・多角的に想像したり思考を深めたりできるよう工夫されている。2-②（2年 P.130, 131）（5年 P.50, 51）
	3 学びを支える教育環境の実現	○役割演技を扱う教材が、各学年において複数設定されており、児童が体験活動を通して自分事として問題について考えることができるよう工夫されている。③（5年 P.86, 118）（6年 P.30, 96）
	4 構成上の工夫	○「心のベンチ」では、他教科との関連について明記されており、教科等横断的な意識をもって学習できるよう工夫されている。①（1年 P.122）（4年 P.24） ○教材文が見開き1ページで構成され、文字の大きさや書体などに統一感があるため、学びやすくスムーズに学習活動に取り組めるよう工夫されている。③（1年 P.86, 87）（6年 P.68, 69）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		光文（株式会社光文書院）
総 評		○登場人物が最初に示されているので、どの人物に注目して教材文を読み進めればよいか分かりやすく、児童が関心をもって取り組むことができるよう工夫されている。1-①（3年 P.24）（4年 P.104） ○「みんなでやってみよう！」では、相手の気持ちを考えた言葉のかけ方について、実際の生活で起こり得る場面を想起しながら考えられるよう設定されており、体験的な学習を進めやすいよう工夫されている。3-③（3年 P.28）（6年 P.30） ○学習を広げたり、発展させたりするための資料が少ないため、発達段階に応じた資料を補うよう工夫を要する。1-②（1年 P.79）（4年 P.152） ○教材の中で、学習したことを活用したり広げたりして考える場面での例示が多く、単元の目標を意識して学習を進めるためには配慮を要する。2-②（2年 P.76）（6年 P.56,57） ○他教科との関連が巻末に示されているもののみであるため、児童にとって学習内容と他教科との関連を意識しづらく、教科等横断的な指導にあたって配慮を要する。4-①（全学年巻末）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○登場人物が最初に示されているので、どの人物に注目して教材文を読み進めればよいか分かりやすく、児童が関心をもって取り組むことができるよう工夫されている。①（3年 P.24）（4年 P.104）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○「みんなでやってみよう！」では、相手の気持ちを考えた言葉のかけ方について、実際の生活で起こり得る場面を想起しながら考えられるよう設定されており、体験的な学習を進めやすいよう工夫されている。③（3年 P.28）（6年 P.30）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○学習を広げたり、発展させたりするための資料が少ないため、発達段階に応じた資料を補うよう工夫を要する。②（1年 P.79）（4年 P.152）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材の中で、学習したことを活用したり広げたりして考える場面での例示が多く、単元の目標を意識して学習を進めるためには配慮を要する。②（2年 P.76）（6年 P.56,57）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との関連が巻末に示されているもののみであるため、児童にとって学習内容と他教科との関連を意識しづらく、教科等横断的な指導にあたって配慮を要する。①（全学年巻末）

令和6年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第2採択地区）

道徳		学研（株式会社 Gakken）
総 評		○各教材のタイトル部分において、道徳的価値が捉えやすいように本文の一部がピックアップして記載されており、児童が興味・関心をもって授業に取り組めるよう工夫されている。1-①（2年 P.30）（3年 P.32） ○「深めよう」では、学習内容の振り返りや学習内容を生かした活動の提示が充実しており、学んだ道徳的価値を整理しながら発展的・補足的な学習に取り組めるよう工夫されている。1-②（2年 P.85）（4年 P.13） ○「心のパスポート」では、教材文の出来事に関わる人物の様々な立場や物事の捉え方が示されているため、学習した内容をさらに深められるよう工夫されている。2-②（4年 P.134）（6年 P.83） ○生活の中で起こり得る身近な場面設定が少なく、体験活動を通してより深く学ぶための工夫を要する。3-③（3年 P.46）（4年 P.102） ○教材内に、関連する教科についての記載が少なく、教科等横断的な学びを深めるための工夫を要する。4-①（3年 P.150）（5年 P.156）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各教材のタイトル部分において、道徳的価値が捉えやすいように本文の一部がピックアップして記載されており、児童が興味・関心をもって授業に取り組めるよう工夫されている。①（2年 P.30）（3年 P.32） ○「深めよう」では、学習内容の振り返りや学習内容を生かした活動の提示が充実しており、学んだ道徳的価値を整理しながら発展的・補足的な学習に取り組めるよう工夫されている。②（2年 P.85）（4年 P.13）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「心のパスポート」では、教材文の出来事に関わる人物の様々な立場や物事の捉え方が示されているため、学習した内容をさらに深められるよう工夫されている。②（4年 P.134）（6年 P.83）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○生活の中で起こり得る身近な場面設定が少なく、体験活動を通してより深く学ぶための工夫を要する。③（3年 P.46）（4年 P.102）
	4 構成上の工夫	○教材内に、関連する教科についての記載が少なく、教科等横断的な学びを深めるための工夫を要する。①（3年 P.150）（5年 P.156） ○目次の行間が狭く、様々なマークの説明も含めて情報量が多すぎるため、児童が見通しを持って学習を進められるよう指導に配慮を要する。③（1年 P.4, 5）（4年 P.4, 5）